

平成 28 年度「横浜みどりアップ計画」や「横浜みどり税」
の広報に関する調査

平成 29 年 3 月

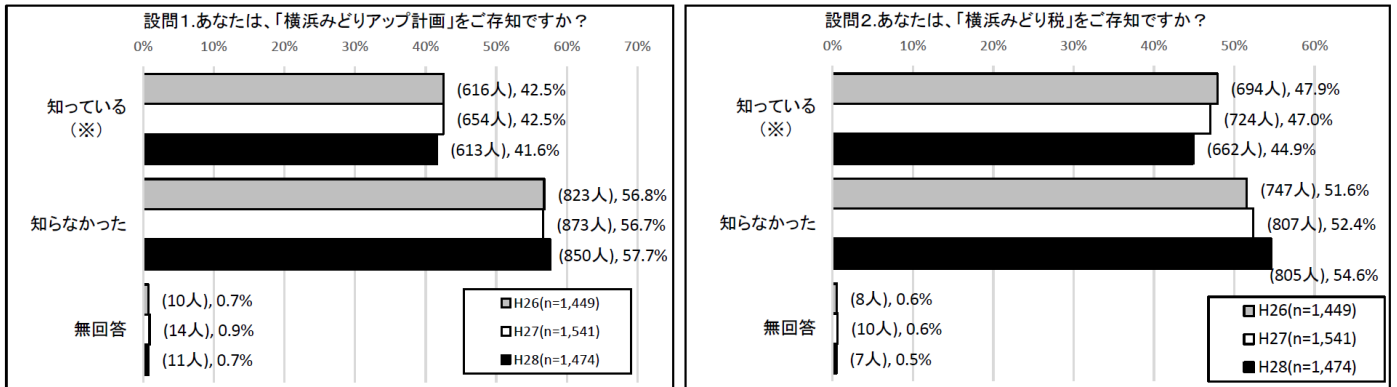
横浜市環境創造局みどりアップ推進課

調査結果のポイント

平成26年度から毎年度『「横浜みどりアップ計画」や「横浜みどり税」の広報に関する調査』を実施しています。3か年（26～28年度）の調査結果の主なポイントを紹介します。 ※nは回答者数

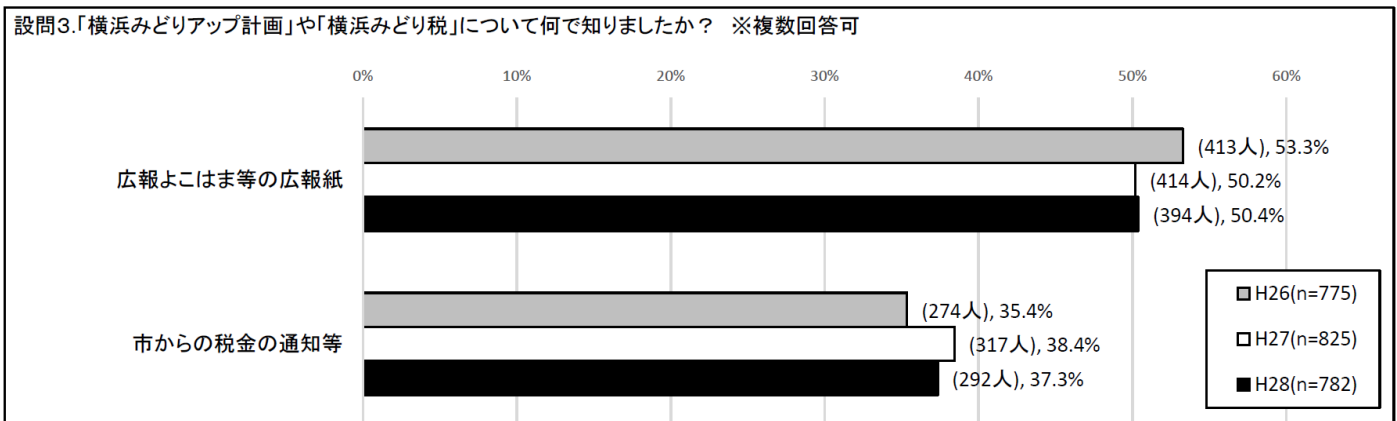
ポイント1 計画を知っている割合は40%強、税を知っている割合は45%前後と3年間でほぼ横ばい

横浜みどりアップ計画を知っているか割合は40%強、横浜みどり税を知っている割合は、45%前後とほぼ横ばいで推移しています。（詳細は、p28参照）



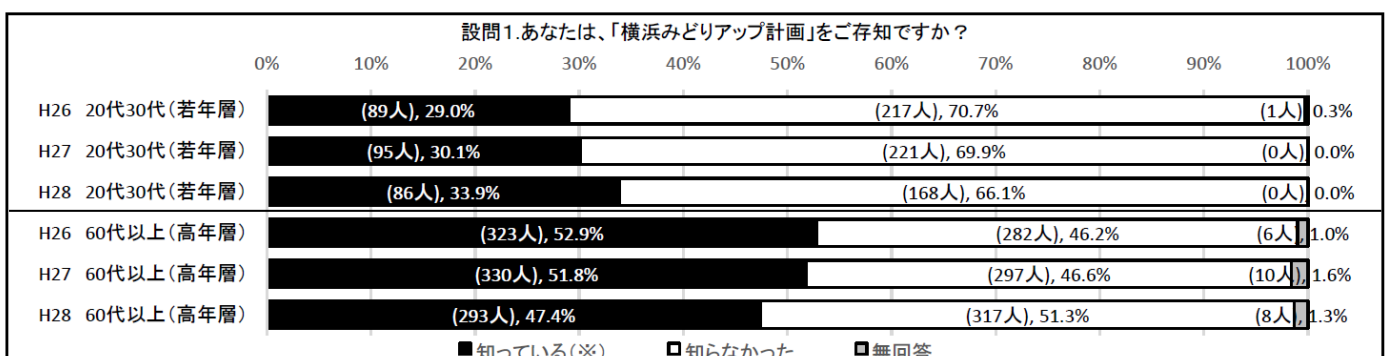
ポイント2 「広報よこはま等の広報紙」で知る方が多い。

計画やみどり税を知った経緯について、各年度とも約半数が「広報よこはま等の広報紙」と回答しています。また、40%弱は、「市からの税金の通知」と回答しています。（詳細は、p29参照）



ポイント3 知っている割合は、高年層で高く、若年層で低い傾向が続いている。

60代以上の高年層で「横浜みどりアップ計画」を知っている割合は50%前後と高い一方、20代・30代の若年層では、30%前後にとどまっています。（詳細は、p34参照）



平成28年度の調査結果

目次

調査のポイント(要約版)

I. 調査の概要	1
II. 回答者の属性	2
III. 平成28年度年度調査の主な結果	4
IV. 「横浜みどりアップ計画」と「横浜みどり税」について	5
設問1.あなたは、「横浜みどりアップ計画」をご存知ですか？	5
設問2.あなたは、「横浜みどり税」をご存知ですか？	5
設問3.「横浜みどりアップ計画」や「横浜みどり税」について何で知りましたか？	10
設問4.普段どのようにして横浜市からのお知らせ等を知りますか？	12
V. 「横浜みどりアップ計画」の取組について	14
設問5.「市民とともに次世代につなぐ森を育む」ための取組について	14
設問6.「市民が身近に農を感じる場をつくる」ための取組について	16
設問7.過去1年間で横浜産の農畜産物(加工品を含む)をどこで購入または味わいましたか？	18
設問8.「市民が実感できる緑をつくる」ための取組について	20
設問9.緑に関する取組について、現在行っているもの、もしくは今後行ってみたいもの	22
設問10.「横浜みどりアップ計画」等について、今後どのような広報の仕方が効果的だと思いますか？	26
VI. 平成26,27年度調査との比較	28
VII. 広報手法についての分析	36

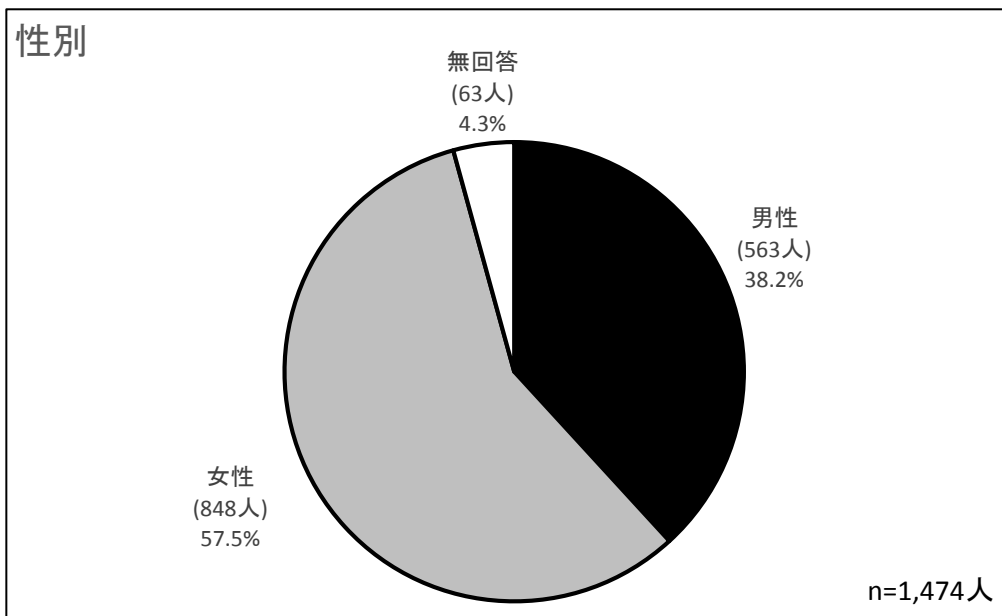
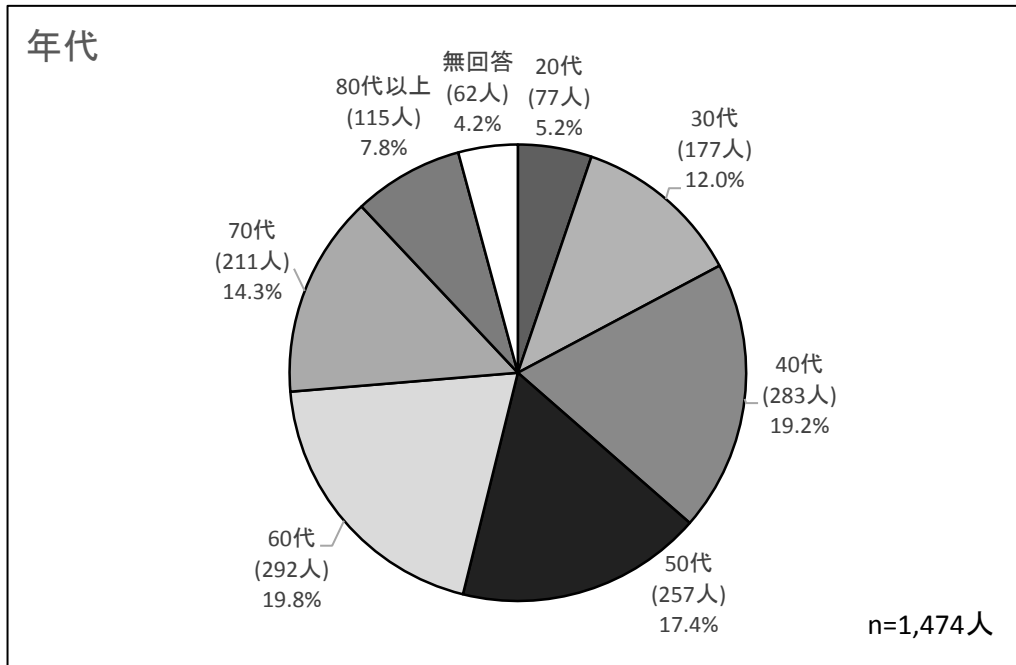
I. 調査の概要

- ◆調査目的： 「横浜みどりアップ計画」及び「横浜みどり税」を市民の皆様にご存知いただくための広報の方法や、市民の皆様の緑の取組への関心を検証し、今後の取組及びその広報を検討する基礎資料とすることを目的に本調査を実施しました。
- ◆調査対象： 市民 5,000人(住民基本台帳から無作為に抽出した満20歳以上の市民)
- ◆調査方法： 郵送配布、郵送回収
- ◆実施期間： (1) 発送日：平成28年12月 1日 (木)
(2) 回答期限：平成28年12月22日 (木)
- ◆回収数： 1,474票(回収率29.5%)
- ◆集計結果の見方
 - ① 図表(グラフ)の中で使用している「n=〇〇」は、その設問に対する回答者数をあらわす。
 - ② 回答の比率(すべて百分率(%)で表示)は、その設問の回答者数を基数(件数)として算出している。したがって、複数回答の設問の場合、すべての比率を合計すると100%を超える場合がある。また、小数点以下第2位を四捨五入して算出しているため、合計が100%にならない場合がある。
 - ③ 項目をまとめてひとつのカテゴリーにする場合、各回答項目の回答者数の合計を基数として百分率(%)を算出している。各回答項目は小数点第2位以下を四捨五入しているため、回答項目の百分率(%)合計と一致しない場合がある。
 - ④ クロス集計表の分析軸に、「無回答」を表記していない場合、合計が全体の基数と一致しない場合がある。

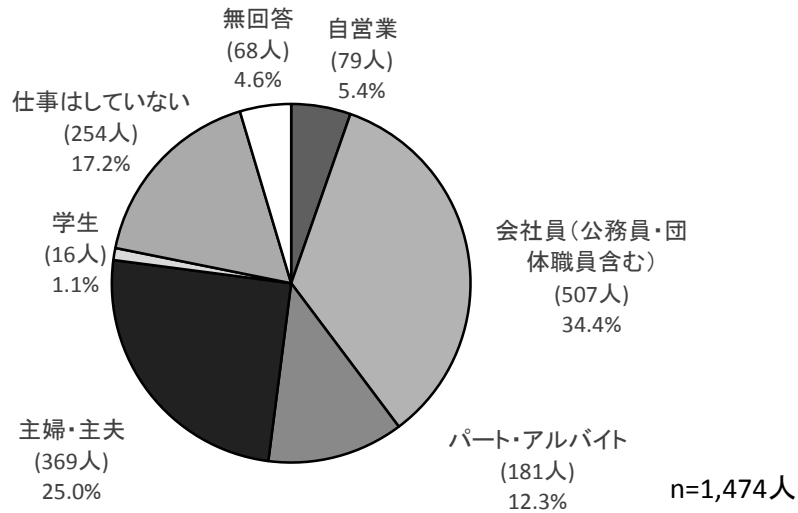
※クロス集計表の記について

- 選択肢の中で、全体数値と比べて10ポイント以上高い数値の項目については、黒で塗りつぶし、白抜き文字で表記している。
- 選択肢の中で、全体数値と比べて5ポイント以上高い数値の項目については、グレーで塗りつぶして表記している。

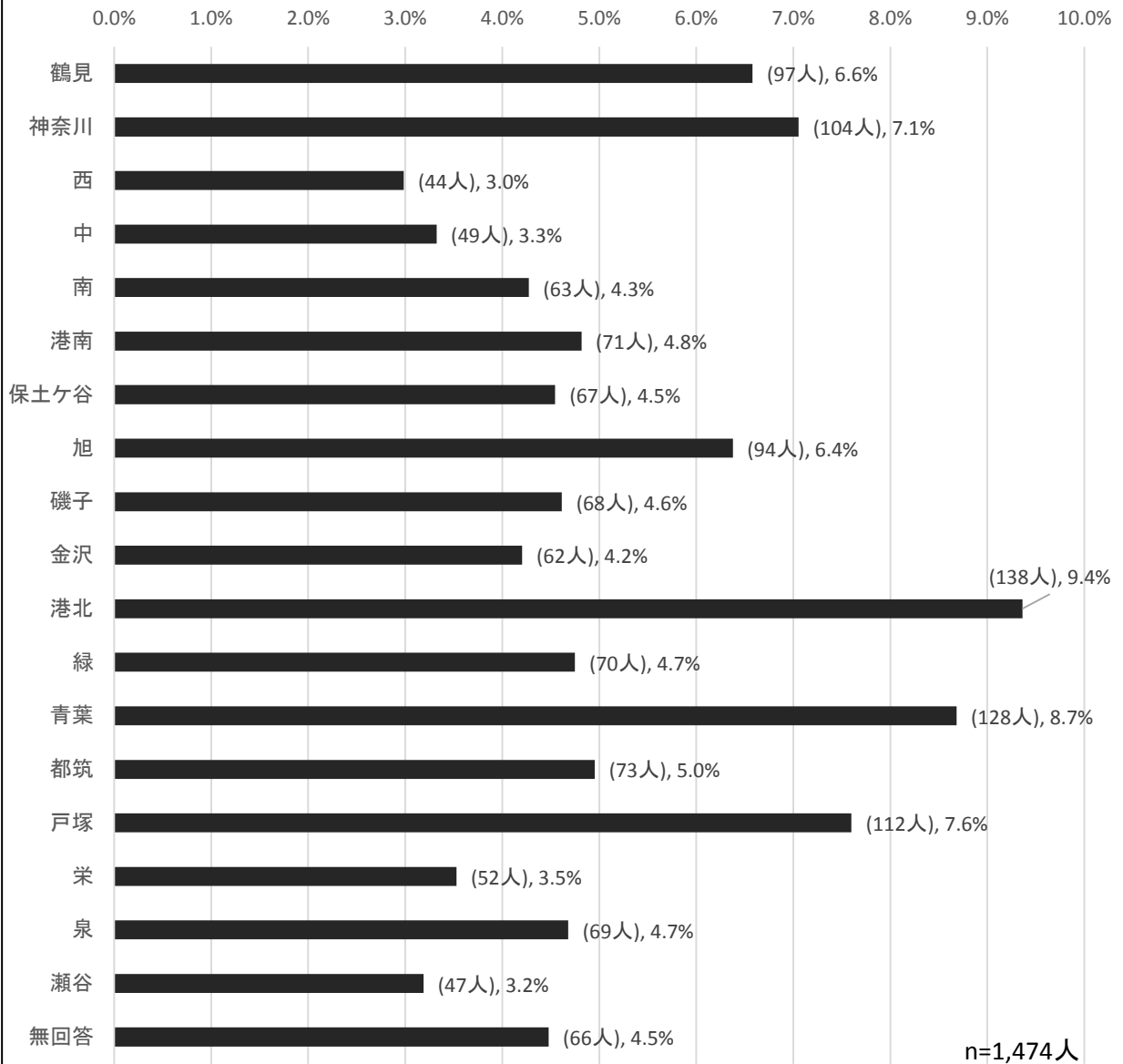
II. 回答者の属性



職業



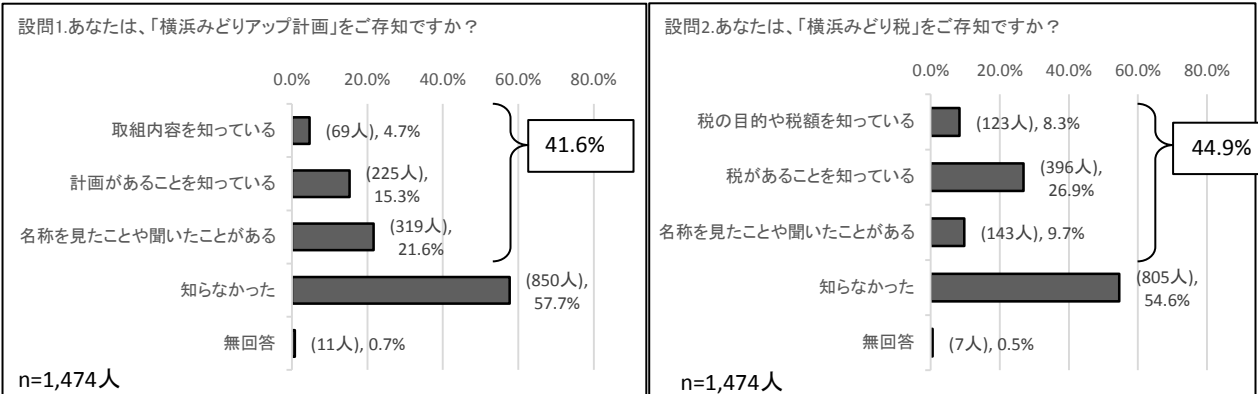
居住区



Ⅲ. 平成28年度年度調査の主な結果

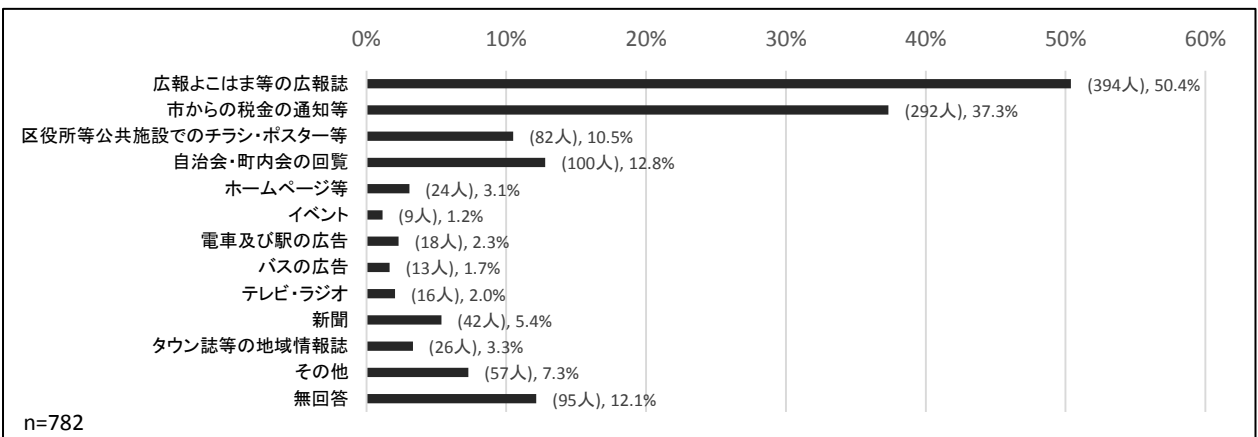
主な結果1 知っている割合

横浜みどりアップ計画を知っている方は、「計画や取組内容を知っている」20.0%、「名称を見たことや聞いたことがある」21.6%、合わせて 41.6%。
 横浜みどり税を知っている方は、「税やその目的、税額を知っている」35.2%、「名称を見たことや聞いたことがある」9.7%、合わせて 44.9%。



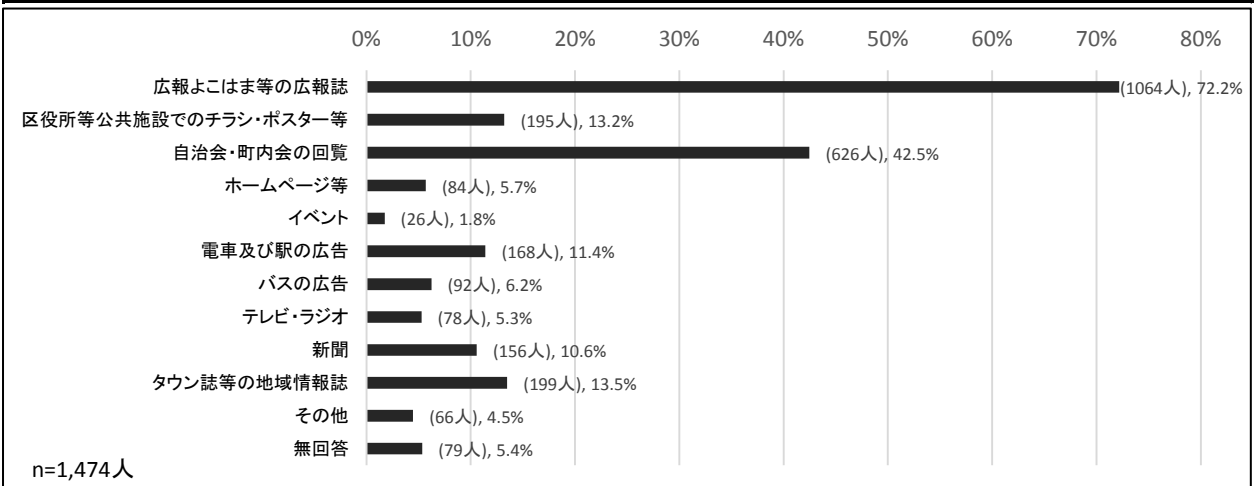
主な結果2 知った経緯

「広報よこはま等の広報紙」50.4%、「市からの税金の通知等」37.3%で知った方が多い。



主な結果3 広報媒体

市の情報を得る手段として、「広報よこはま等の広報紙」72.2%、「自治会・町内会の回覧」42.5%を見ている方が多い。

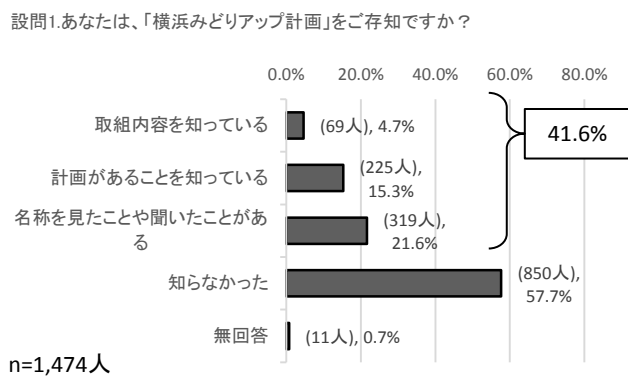


IV. 「横浜みどりアップ計画」と「横浜みどり税」について

設問1. あなたは、「横浜みどりアップ計画」をご存知ですか？

市では、緑豊かな横浜を次世代に引き継ぐため「横浜みどりアップ計画」を策定し、3つの取組を柱とし、緑を守り、つくり、育む取組を進めています。

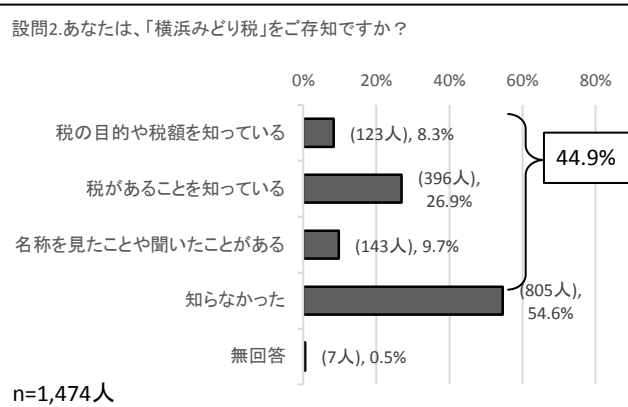
「名前を見たことや聞いたことがある」を含めた認知度は41.6%、内容まで知っている人は4.7%である。



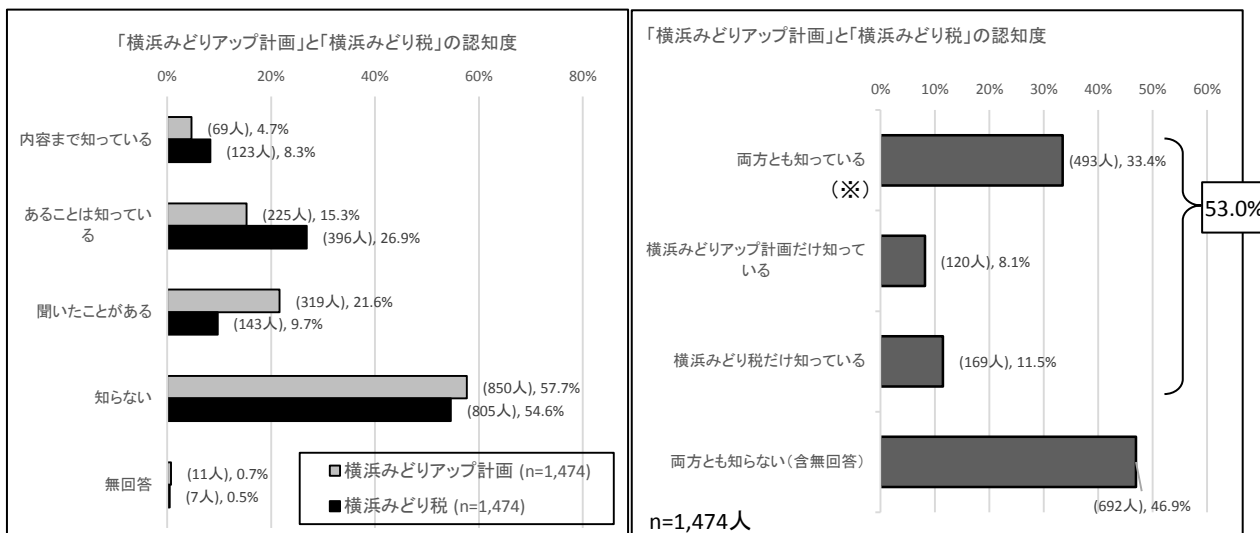
設問2. あなたは、「横浜みどり税」をご存知ですか？

市では、「横浜みどり税」を安定的な財源として事業費の一部に活用し「横浜みどりアップ計画」を進めています。市民の皆様には、個人の場合は市民税の均等割に上乗せ900円／年、法人の場合は年間均等割額の9%相当額を「横浜みどり税」としてご負担いただいています。

「横浜みどりアップ計画」に比べると認知度はやや高いが、「名前を見たことや聞いたことがある」を含めた認知度は44.9%、税の目的や税額まで知っている人は8.3%である。



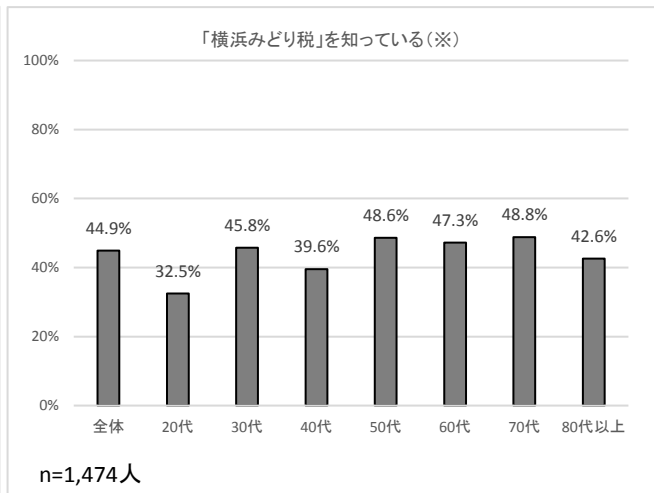
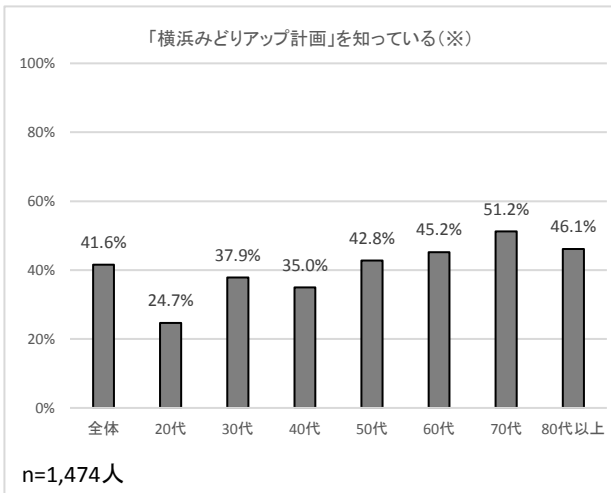
「横浜みどりアップ計画」、「横浜みどり税」の両方、もしくは片方を知っている方の割合は53.0%であった。



※「知っている」は、「取り組み内容を知っている」、「あることを知っている」、「名前を見たことや聞いたことがある」の合計(以下同様)

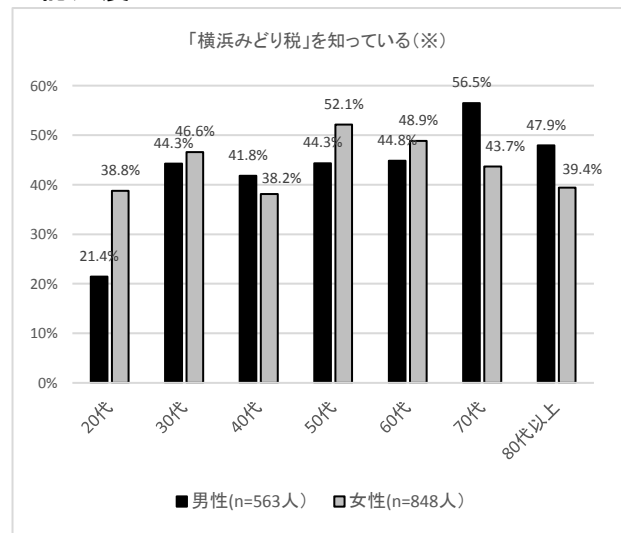
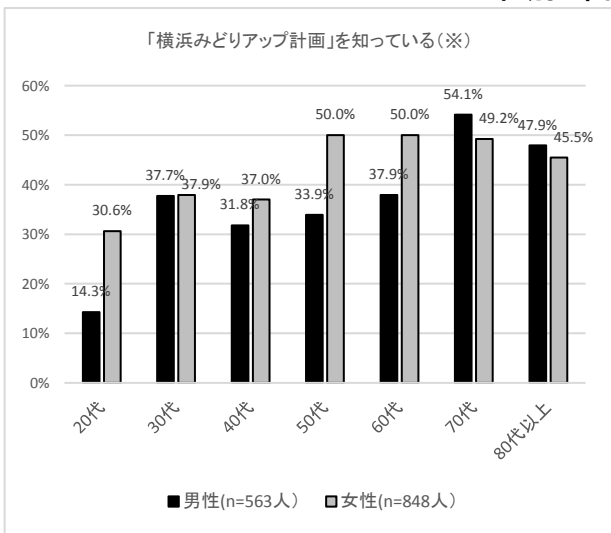
「横浜みどりアップ計画」は年齢が高くなるほど知っている割合が高くなる傾向を示しているが、「横浜みどり税」は、20代で知っている割合が低く、50代、70代で知っている割合がやや高いが、年齢による大きな差はみられない。

年代×認知度



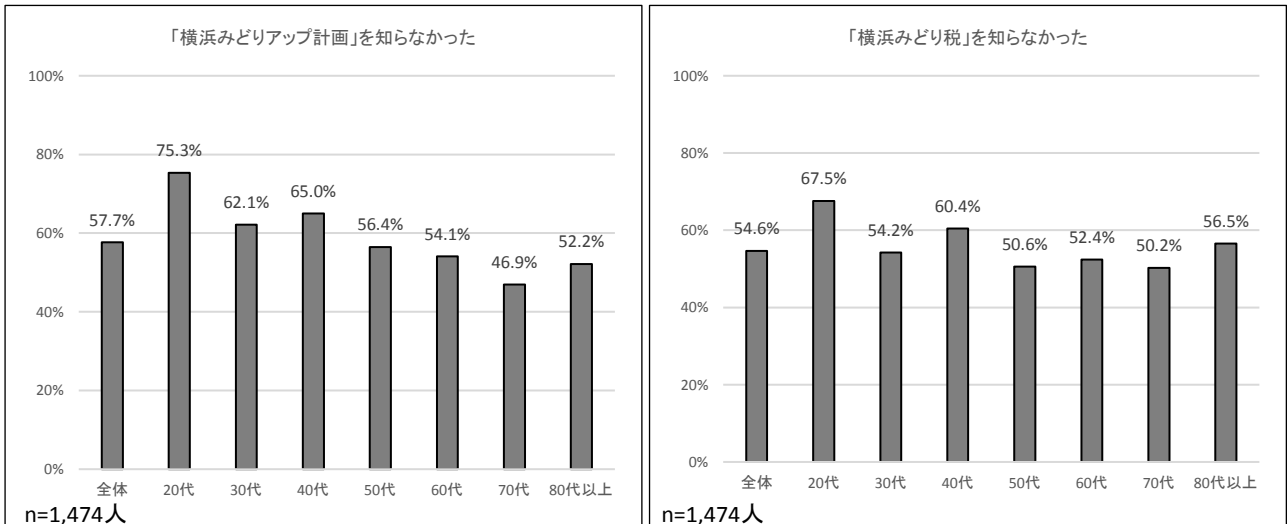
「横浜みどりアップ計画」、「横浜みどり税」ともに、70代、80歳以上は男性の方が女性より認知度が高いが、60歳以下では全体的に女性の方が男性より認知度が高い傾向がある。とくに「横浜みどりアップ計画」については、20代と50代、60代でその傾向が大きい。

性別・年代×認知度



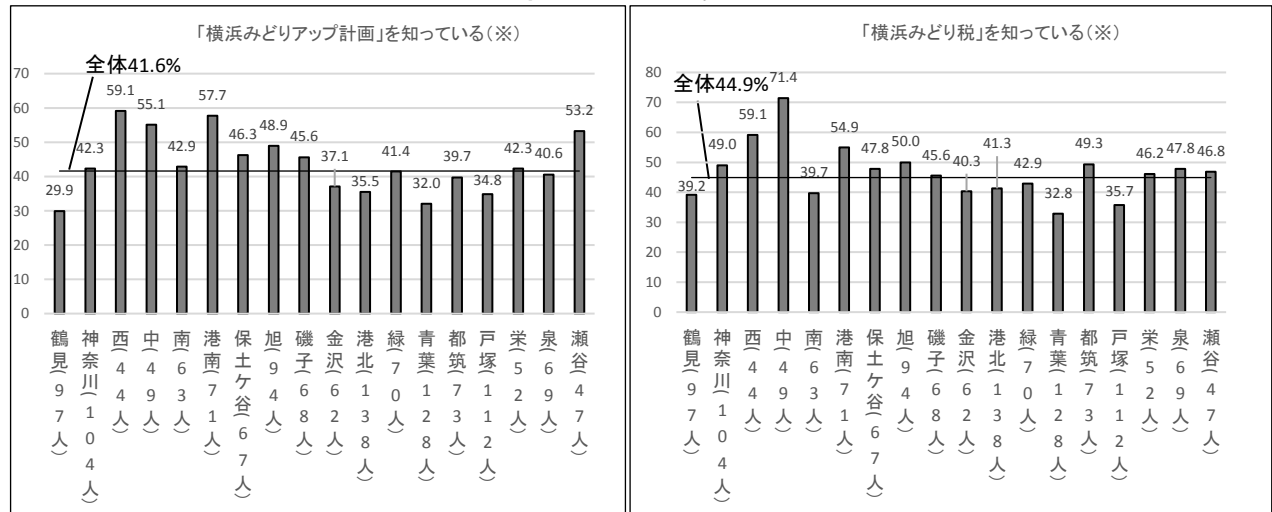
「横浜みどりアップ計画」、「横浜みどり税」とともに、20代で「知らない」の割合が7割前後となっており、30代から60代でも「知らない」の割合が半数以上である。

年代×「知らなかった」割合



居住区別では、「横浜みどりアップ計画」の認知度が高い(50%以上)のは西区、中区、港南区、瀬谷区であり、認知度が低い(35%以下)のは、鶴見区、青葉区、戸塚区である。「横浜みどり税」の認知度が高いのは西区、中区、港南区、旭区であり、認知度が最も低かったのは青葉区である。

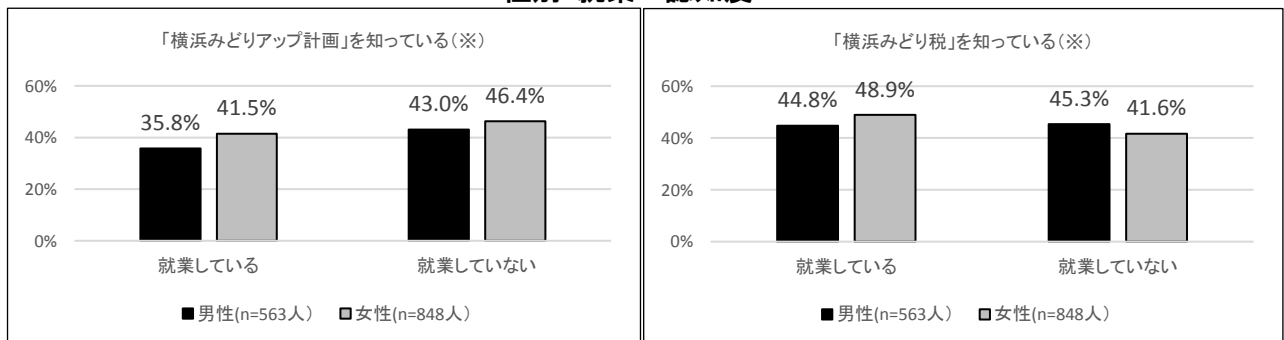
居住区×認知度



(単位: % ※ ()内は各区回答者数)

就業別では、「横浜みどりアップ計画」は、就業している、していない、ともに、女性の方が男性よりも認知度が高い。「横浜みどり税」は、就業している人では女性の方が男性よりも認知度が高いが、就業していない人では男性の方が女性よりも認知度が高い。

性別・就業×認知度



年代・性別・居住区・職業×設問1・設問2

	合計	設問1.あなたは、「横浜みどりアップ計画」をご存知ですか？					(再掲) こ 知 つ て あ る 、 聞 い た	合計	設問2.あなたは、「横浜みどり税」をご存知ですか？					(再掲) こ 知 つ て あ る 、 聞 い た	
		取 組 内 容 を 知 っ て い る	知 っ て あ る こ と を 知 っ て い る	計 画 が あ る こ と を 知 っ て い る	名 称 を 見 た こ と や 聞 いた こ と が あ る	知 ら な か つ た			無 回 答	知 っ て あ る こ と を 知 っ て い る	税 の 目 的 や 税 額 を 知 っ て い る	税 が あ る こ と を 知 っ て い る	名 称 を 見 た こ と や 聞 いた こ と が あ る		知 ら な か つ た
全体	1474	4.7%	15.3%	21.6%	57.7%	0.7%	41.6%	1474	8.3%	26.9%	9.7%	54.6%	0.5%	44.9%	
年代	20代	77	5.2%	3.9%	15.6%	75.3%	0.0%	24.7%	77	3.9%	19.5%	9.1%	67.5%	0.0%	32.5%
	30代	177	2.3%	10.7%	24.9%	62.1%	0.0%	37.9%	177	6.2%	24.9%	14.7%	54.2%	0.0%	45.8%
	40代	283	2.5%	8.5%	24.0%	65.0%	0.0%	35.0%	283	5.7%	25.8%	8.1%	60.4%	0.0%	39.6%
	50代	257	5.4%	14.8%	22.6%	56.4%	0.8%	42.8%	257	8.9%	30.7%	8.9%	50.6%	0.8%	48.6%
	60代	292	5.1%	19.2%	20.9%	54.1%	0.7%	45.2%	292	9.9%	30.1%	7.2%	52.4%	0.3%	47.3%
	70代	211	7.1%	21.3%	22.7%	46.9%	1.9%	51.2%	211	12.8%	23.2%	12.8%	50.2%	0.9%	48.8%
	80代以上	115	6.1%	20.9%	19.1%	52.2%	1.7%	46.1%	115	7.0%	26.1%	9.6%	56.5%	0.9%	42.6%
	無回答	62	4.8%	25.8%	9.7%	58.1%	1.6%	40.3%	62	9.7%	29.0%	8.1%	51.6%	1.6%	46.8%
性別	男性	563	5.0%	14.6%	18.5%	61.5%	0.5%	38.0%	563	8.7%	26.8%	9.4%	54.7%	0.4%	44.9%
	女性	848	4.5%	15.0%	24.6%	55.1%	0.8%	44.1%	848	8.0%	26.8%	10.0%	54.7%	0.5%	44.8%
	無回答	63	4.8%	25.4%	9.5%	58.7%	1.6%	39.7%	63	9.5%	28.6%	7.9%	52.4%	1.6%	46.0%
居住区	鶴見	97	3.1%	5.2%	21.6%	69.1%	1.0%	29.9%	97	3.1%	26.8%	9.3%	59.8%	1.0%	39.2%
	神奈川	104	3.8%	15.4%	23.1%	57.7%	0.0%	42.3%	104	11.5%	28.8%	8.7%	51.0%	0.0%	49.0%
	西	44	0.0%	15.9%	43.2%	40.9%	0.0%	59.1%	44	6.8%	36.4%	15.9%	40.9%	0.0%	59.1%
	中	49	6.1%	16.3%	32.7%	44.9%	0.0%	55.1%	49	18.4%	40.8%	12.2%	28.6%	0.0%	71.4%
	南	63	6.3%	20.6%	15.9%	55.6%	1.6%	42.9%	63	9.5%	25.4%	4.8%	60.3%	0.0%	39.7%
	港南	71	7.0%	26.8%	23.9%	40.8%	1.4%	57.7%	71	14.1%	33.8%	7.0%	43.7%	1.4%	54.9%
	保土ヶ谷	67	4.5%	13.4%	28.4%	53.7%	0.0%	46.3%	67	7.5%	28.4%	11.9%	52.2%	0.0%	47.8%
	旭	94	1.1%	21.3%	26.6%	50.0%	1.1%	48.9%	94	8.5%	27.7%	13.8%	50.0%	0.0%	50.0%
	磯子	68	7.4%	14.7%	23.5%	52.9%	1.5%	45.6%	68	10.3%	26.5%	8.8%	54.4%	0.0%	45.6%
	金沢	62	4.8%	11.3%	21.0%	62.9%	0.0%	37.1%	62	9.7%	21.0%	9.7%	59.7%	0.0%	40.3%
	港北	138	5.8%	11.6%	18.1%	63.8%	0.7%	35.5%	138	8.7%	22.5%	10.1%	58.7%	0.0%	41.3%
	緑	70	5.7%	18.6%	17.1%	58.6%	0.0%	41.4%	70	7.1%	31.4%	4.3%	57.1%	0.0%	42.9%
	青葉	128	5.5%	6.3%	20.3%	68.0%	0.0%	32.0%	128	5.5%	20.3%	7.0%	67.2%	0.0%	32.8%
	都筑	73	5.5%	19.2%	15.1%	60.3%	0.0%	39.7%	73	8.2%	35.6%	5.5%	50.7%	0.0%	49.3%
	戸塚	112	0.9%	13.4%	20.5%	63.4%	1.8%	34.8%	112	5.4%	15.2%	15.2%	62.5%	1.8%	35.7%
	栄	52	11.5%	19.2%	11.5%	55.8%	1.9%	42.3%	52	9.6%	30.8%	5.8%	51.9%	1.9%	46.2%
	泉	69	4.3%	14.5%	21.7%	58.0%	1.4%	40.6%	69	7.2%	26.1%	14.5%	50.7%	1.4%	47.8%
	瀬谷	47	4.3%	17.0%	31.9%	46.8%	0.0%	53.2%	47	4.3%	29.8%	12.8%	53.2%	0.0%	46.8%
無回答	66	4.5%	25.8%	9.1%	59.1%	1.5%	39.4%	66	9.1%	27.3%	7.6%	54.5%	1.5%	43.9%	
職業	自営業	79	3.8%	16.5%	16.5%	63.3%	0.0%	36.7%	79	10.1%	30.4%	6.3%	53.2%	0.0%	46.8%
	会社員(※)	507	4.1%	12.6%	21.1%	61.9%	0.2%	37.9%	507	8.7%	27.8%	9.3%	54.0%	0.2%	45.8%
	パート・アルバイト	181	5.0%	8.8%	27.6%	58.0%	0.6%	41.4%	181	6.6%	28.7%	14.4%	49.7%	0.6%	49.7%
	主婦・主夫	369	5.4%	18.2%	23.3%	52.0%	1.1%	46.9%	369	7.6%	27.9%	7.6%	56.6%	0.3%	43.1%
	学生	16	12.5%	0.0%	25.0%	62.5%	0.0%	37.5%	16	6.3%	18.8%	12.5%	62.5%	0.0%	37.5%
	仕事はしていない	254	4.3%	19.3%	20.1%	54.7%	1.6%	43.7%	254	9.1%	21.7%	11.4%	56.7%	1.2%	42.1%
	無回答	68	4.4%	23.5%	11.8%	58.8%	1.5%	39.7%	68	10.3%	26.5%	8.8%	52.9%	1.5%	45.6%

※公務員・団体職員含む

黒の塗りつぶしは、全体数値と比べて10ポイント以上高い数値
グレーの塗りつぶしは、全体数値と比べて5ポイント以上高い数値

性別年齢別・年代(統合)・職業(統合)・性別就業別・計画や税の認知度別×設問1・設問2

	合計	設問1.あなたは、「横浜みどりアップ計画」をご存知ですか？					(再掲)	合計	設問2.あなたは、「横浜みどり税」をご存知ですか？					(再掲)	
		取組内容を知っている	知っている	計画があることを知っている	名称を見たことがある	知らなかった			無回答	知っている、聞いたことがある	知っている、聞いたことがある	知っている、聞いたことがある	知っている、聞いたことがある		知らない
全体	1474	4.7%	15.3%	21.6%	57.7%	0.7%	41.6%	1474	8.3%	26.9%	9.7%	54.6%	0.5%	44.9%	
性別・年齢別	男性-20代	28	7.1%	3.6%	3.6%	85.7%	0.0%	14.3%	28	0.0%	17.9%	3.6%	78.6%	0.0%	21.4%
	男性-30代	61	1.6%	11.5%	24.6%	62.3%	0.0%	37.7%	61	3.3%	27.9%	13.1%	55.7%	0.0%	44.3%
	男性-40代	110	4.5%	7.3%	20.0%	68.2%	0.0%	31.8%	110	6.4%	26.4%	9.1%	58.2%	0.0%	41.8%
	男性-50代	115	4.3%	13.9%	15.7%	65.2%	0.9%	33.9%	115	8.7%	27.8%	7.8%	54.8%	0.9%	44.3%
	男性-60代	116	6.0%	18.1%	13.8%	62.1%	0.0%	37.9%	116	11.2%	29.3%	4.3%	55.2%	0.0%	44.8%
	男性-70代	85	5.9%	21.2%	27.1%	43.5%	2.4%	54.1%	85	14.1%	23.5%	18.8%	42.4%	1.2%	56.5%
	男性-80代以上	48	6.3%	22.9%	18.8%	52.1%	0.0%	47.9%	48	10.4%	29.2%	8.3%	52.1%	0.0%	47.9%
	女性-20代	49	4.1%	4.1%	22.4%	69.4%	0.0%	30.6%	49	6.1%	20.4%	12.2%	61.2%	0.0%	38.8%
	女性-30代	116	2.6%	10.3%	25.0%	62.1%	0.0%	37.9%	116	7.8%	23.3%	15.5%	53.4%	0.0%	46.6%
	女性-40代	173	1.2%	9.2%	26.6%	63.0%	0.0%	37.0%	173	5.2%	25.4%	7.5%	61.8%	0.0%	38.2%
	女性-50代	142	6.3%	15.5%	28.2%	49.3%	0.7%	50.0%	142	9.2%	33.1%	9.9%	47.2%	0.7%	52.1%
	女性-60代	176	4.5%	19.9%	25.6%	48.9%	1.1%	50.0%	176	9.1%	30.7%	9.1%	50.6%	0.6%	48.9%
	女性-70代	126	7.9%	21.4%	19.8%	49.2%	1.6%	49.2%	126	11.9%	23.0%	8.7%	55.6%	0.8%	43.7%
	女性-80代以上	66	6.1%	19.7%	19.7%	51.5%	3.0%	45.5%	66	4.5%	24.2%	10.6%	59.1%	1.5%	39.4%
(年代統合)	20代30代(若年層)	254	3.1%	8.7%	22.0%	66.1%	0.0%	33.9%	254	5.5%	23.2%	13.0%	58.3%	0.0%	41.7%
	40代50代(中年層)	540	3.9%	11.5%	23.3%	60.9%	0.4%	38.7%	540	7.2%	28.1%	8.5%	55.7%	0.4%	43.9%
	60代以上(高年層)	618	6.0%	20.2%	21.2%	51.3%	1.3%	47.4%	618	10.4%	27.0%	9.5%	52.4%	0.6%	46.9%
(職業統合)	就業している	767	4.3%	12.1%	22.2%	61.1%	0.3%	38.6%	767	8.3%	28.3%	10.2%	52.9%	0.3%	46.8%
	就業していない	639	5.2%	18.2%	22.1%	53.4%	1.3%	45.4%	639	8.1%	25.2%	9.2%	56.8%	0.6%	42.6%
性別・就業	男性-就業している	391	5.6%	12.0%	18.2%	63.9%	0.3%	35.8%	391	8.2%	27.4%	9.2%	55.0%	0.3%	44.8%
	男性-就業していない	172	3.5%	20.3%	19.2%	55.8%	1.2%	43.0%	172	9.9%	25.6%	9.9%	54.1%	0.6%	45.3%
	女性-就業している	376	2.9%	12.2%	26.3%	58.2%	0.3%	41.5%	376	8.5%	29.3%	11.2%	50.8%	0.3%	48.9%
	女性-就業していない	466	5.8%	17.4%	23.2%	52.4%	1.3%	46.4%	466	7.5%	25.1%	9.0%	57.7%	0.6%	41.6%
「横浜みどりアップ計画」や「横浜みどり税」の認知度	両方とも知っている	493	13.8%	39.8%	46.5%	0.0%	0.0%	100.0%	493	22.7%	57.6%	19.7%	0.0%	0.0%	100.0%
	横浜みどりアップ計画だけ知っている	120	0.8%	24.2%	75.0%	0.0%	0.0%	100.0%	120	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
	横浜みどり税だけ知っている	169	0.0%	0.0%	0.0%	98.8%	1.2%	0.0%	169	6.5%	66.3%	27.2%	0.0%	0.0%	100.0%
	両方とも知らない(含無回答)	692	0.0%	0.0%	0.0%	98.7%	1.3%	0.0%	692	0.0%	0.0%	0.0%	99.0%	1.0%	0.0%

黒の塗りつぶしは、全体数値と比べて10ポイント以上高い数値
 グレーの塗りつぶしは、全体数値と比べて5ポイント以上高い数値

設問3. 「横浜みどりアップ計画」や「横浜みどり税」について何で知りましたか？
※複数回答可

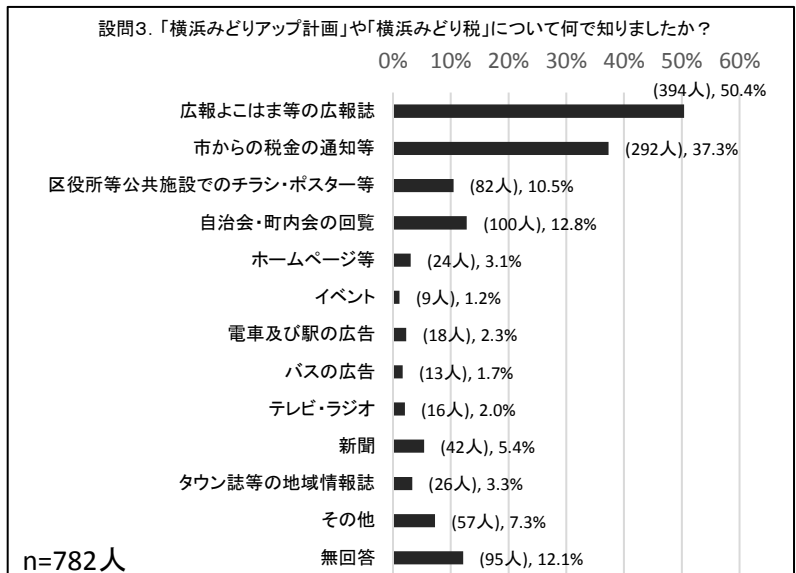
「横浜みどりアップ計画」や「横浜みどり税」を知った手段は、多い順に
 1位 広報よこはま等の広報紙 50.4%
 2位 市からの税金の通知等 37.3%
 3位 自治会・町内会の回覧 12.8%
 4位 区役所等公共施設でのチラシ・ポスター等 10.5%
 である。

年代別では、50代以上では「広報よこはま等の広報紙」が第1位であるが、20代～40代では「市からの税金の通知等」が第1位である。

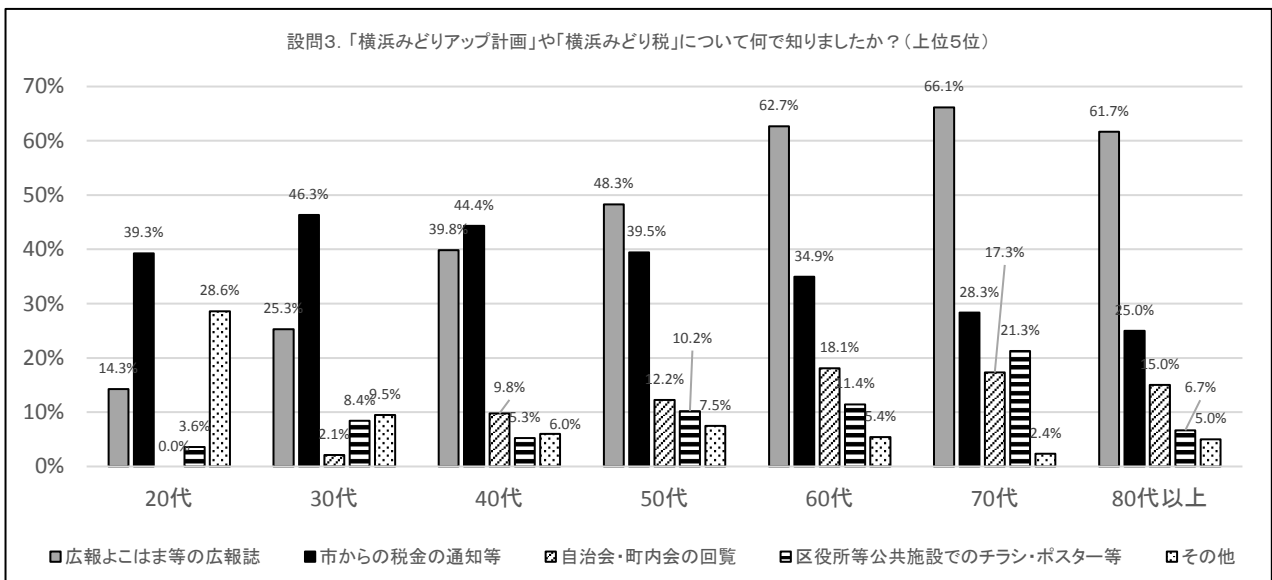
60代～80代以上では「広報よこはま等の広報紙」の割合が高く、70代では「区役所等公共施設でのチラシ・ポスター等」の割合も特に高い。

30代、40代では他の年代と比べ「市からの税金の通知等」の割合がやや高い。20代では「その他」の割合が高いが、その内容は、「知人や家族から知った」、「職場や給与明細で知った」などである。

「横浜みどりアップ計画」、「横浜みどり税」の両方および「横浜みどりアップ計画」だけを知っている人の認知手段は「広報よこはま等の広報紙」が第1位であるが、「横浜みどり税」だけを知っている人の認知手段は「市からの税金の通知等」が第1位である。



年代別認知方法



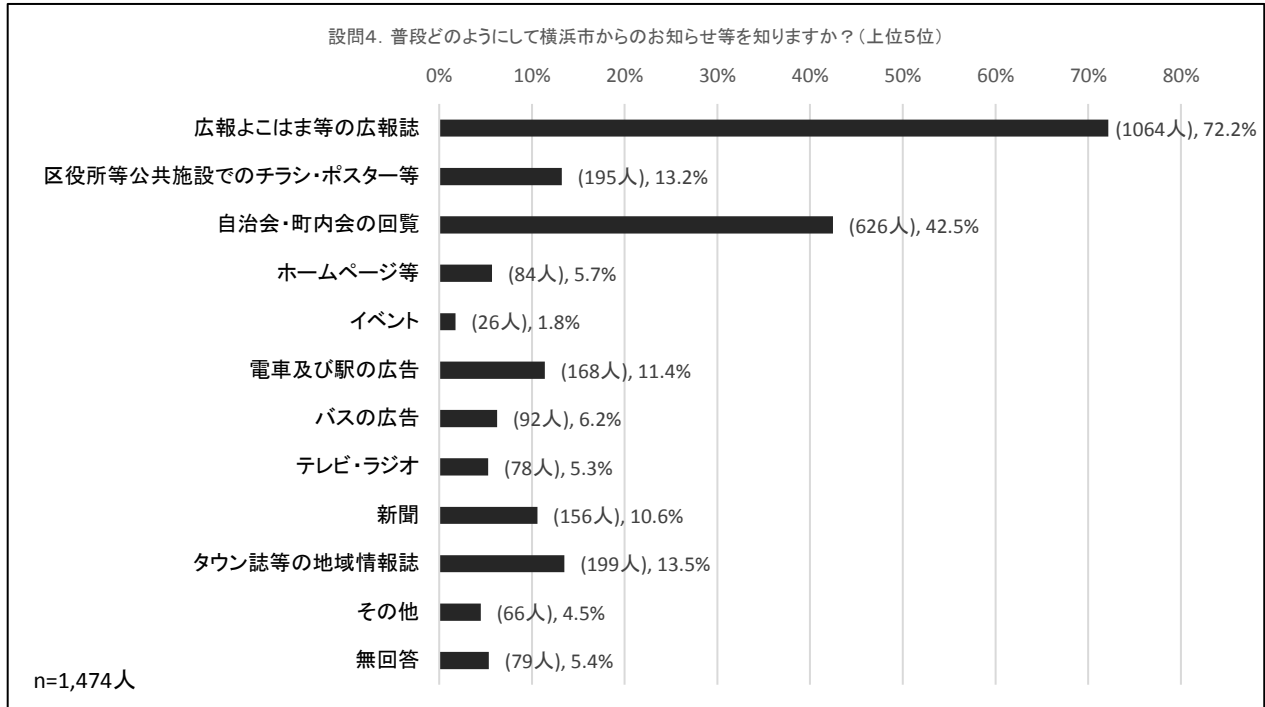
設問4. 普段どのようにして横浜市からのお知らせ等を知りますか？
※複数回答可

普段横浜市からのお知らせ等を知る手段は、多い順に

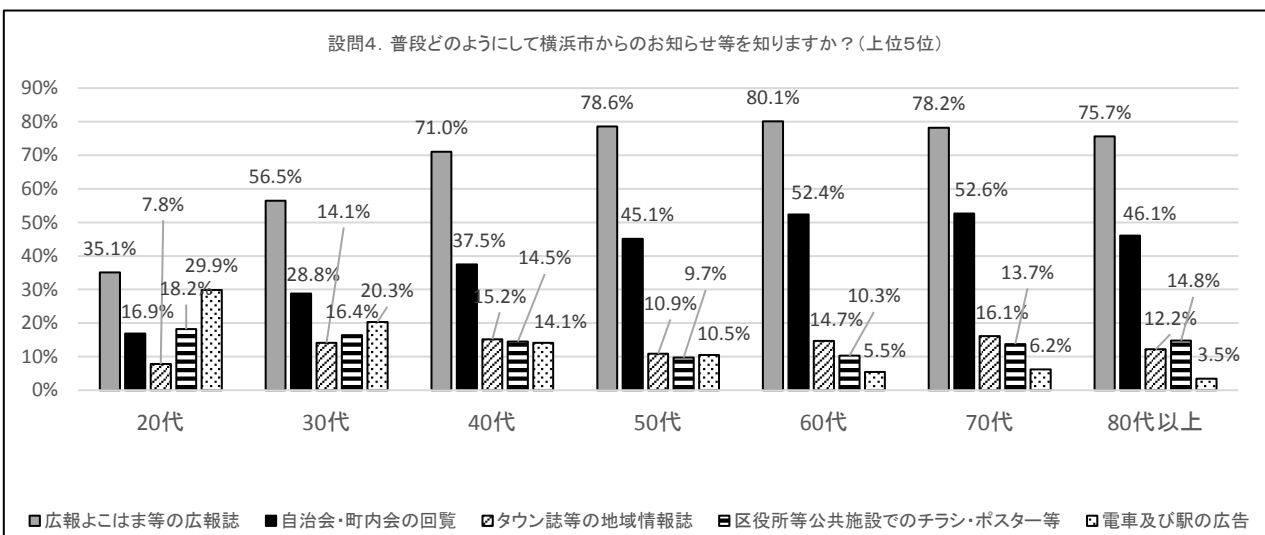
- 1位 広報よこはま等の広報紙 72.2%
- 2位 自治会・町内会の回覧 42.5%
- 3位 タウン誌等の地域情報誌 13.5%
- 4位 区役所等公共施設でのチラシ・ポスター等 13.2%
- 5位 電車及び駅の広告等 11.4%

である。

普段横浜市からのお知らせ等を知る手段は、いずれの年齢でも「広報よこはま等の広報紙」が第1位であるが、60代、70代では「自治会・町内会の回覧」が、20代、30代では「電車及び駅の広告」の割合がやや高い。



年代×普段の情報入手方法



年代・設問3・「横浜みどりアップ計画」や「横浜みどり税」の認知度×設問4

設問4. 普段どのようにして横浜市からのお知らせ等を知りますか？(上位5位)

		合計	報 誌 よ こ は ま 等 の 広	覧 自 治 会 ・ 町 内 会 の 回	報 誌 タ ウ ン 誌 等 の 地 域 情	等 の 区 役 所 等 公 共 施 設 で の チ ラ シ ・ ポ ス タ ー	電 車 及 び 駅 の 広 告
	全体	1474	72.2%	42.5%	13.5%	13.2%	11.4%
年代	20代	77	35.1%	16.9%	7.8%	18.2%	29.9%
	30代	177	56.5%	28.8%	14.1%	16.4%	20.3%
	40代	283	71.0%	37.5%	15.2%	14.5%	14.1%
	50代	257	78.6%	45.1%	10.9%	9.7%	10.5%
	60代	292	80.1%	52.4%	14.7%	10.3%	5.5%
	70代	211	78.2%	52.6%	16.1%	13.7%	6.2%
	80代以上	115	75.7%	46.1%	12.2%	14.8%	3.5%
	無回答	62	77.4%	37.1%	9.7%	16.1%	14.5%
度 み プ ー ど 計 横 り 画 浜 「 税 」 の 「 り 認 横 知 浜 ッ	両方とも知っている	493	81.1%	44.8%	12.8%	16.4%	7.1%
	横浜みどりアップ計画だけ知っている	120	78.3%	41.7%	11.7%	10.0%	16.7%
	横浜みどり税だけ知っている	169	71.6%	36.1%	8.3%	8.3%	9.5%
	両方とも知らない(含無回答)	692	64.9%	42.5%	15.6%	12.7%	14.0%
税 設 問 に 3 つ い て 横 浜 で み ど り ア ッ プ 計 画 「 」 や 「 横 浜 み ど り	広報よこはま等の広報誌	394	90.1%	48.2%	12.2%	12.9%	6.3%
	市からの税金の通知等	292	76.4%	43.8%	11.6%	12.7%	8.9%
	区役所等公共施設でのチラシ・ポスター等	82	84.1%	41.5%	14.6%	46.3%	12.2%
	自治会・町内会の回覧	100	79.0%	84.0%	12.0%	15.0%	6.0%
	ホームページ等	24	70.8%	37.5%	12.5%	20.8%	12.5%
	イベント	9	66.7%	11.1%	22.2%	44.4%	44.4%
	電車及び駅の広告	18	50.0%	22.2%	11.1%	16.7%	27.8%
	バスの広告	13	53.8%	38.5%	7.7%	7.7%	23.1%
	テレビ・ラジオ	16	75.0%	37.5%	6.3%	12.5%	6.3%
	新聞	42	78.6%	45.2%	23.8%	4.8%	4.8%
	タウン誌等の地域情報誌	26	80.8%	42.3%	46.2%	19.2%	11.5%
	その他	57	71.9%	29.8%	5.3%	14.0%	8.8%
	無回答	95	77.9%	46.3%	12.6%	15.8%	13.7%

黒の塗りつぶしは、全体数値と比べて10ポイント以上高い数値
 グレーの塗りつぶしは、全体数値と比べて5ポイント以上高い数値

V.「横浜みどりアップ計画」の取組について

市では、緑豊かな横浜を次世代に引き継ぐため「横浜みどりアップ計画」を策定し、3つの取組を柱とし、緑を守り、つくり、育む取組を進めています。

設問5. 市では、「横浜みどりアップ計画」の3つの柱の1つとして、「市民とともに次世代につなぐ森を育む」ため下記の取組を進めています。あなたが知っている取組のすべてについて、数字に○を付けて下さい。※複数回答可

「市民とともに次世代につなぐ森を育む」ための取組の中で知っている割合の高い順に、

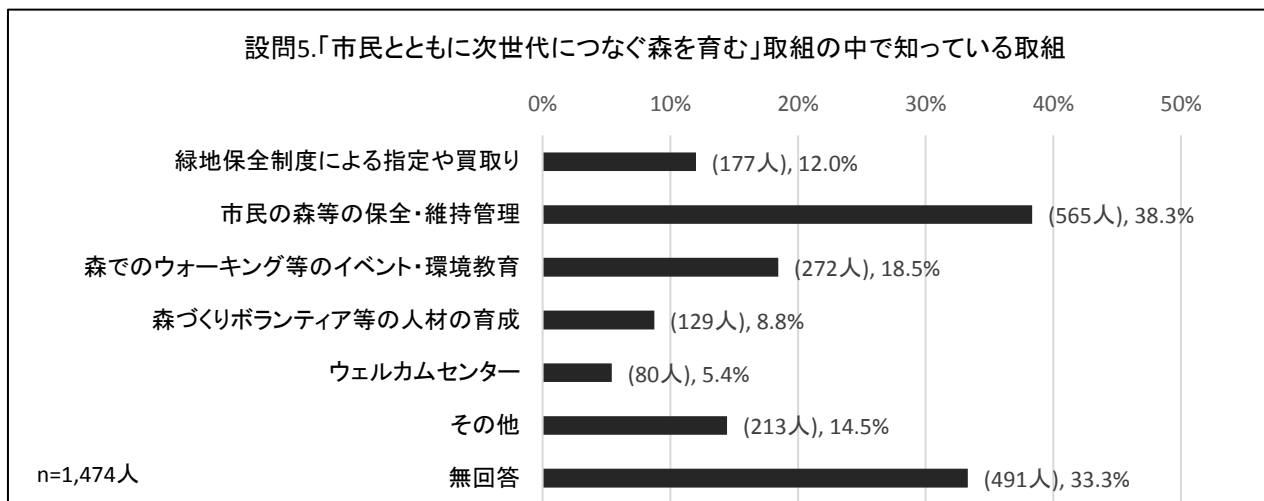
- 1位 市民の森等の保全・維持管理 38.3%
 - 2位 森でのウォーキング等のイベント・環境教育 18.5%
 - 3位 緑地保全制度による指定や買取り 12.0%
 - 4位 森づくりボランティア等の人材の育成 8.8%
 - 5位 ウェルカムセンター 5.4%
- である。

注)「その他」14.5%の回答のほとんどが「知らない」という内容であったため除いた。

60代以上は「市民の森等の保全・維持管理」を知っている割合が高い。70代は「緑地保全制度による指定や買取り」と「森づくりボランティア等の人材の育成」の割合もやや高い。20代は「無回答」の割合が高い。

「市民の森等の保全・維持管理」は、泉区で知られている割合が特に高く、中区、港南区、旭区、栄区でもやや高い。栄区は全体的に取組に対する認知度が高く、特に「森づくりボランティア等の人材の育成」の認知度は平均を大きく上回っている。

「横浜みどりアップ計画」と「横浜みどり税」の両方とも知っている人は、「緑地保全による指定や買取り」、「市民の森等の保全・維持管理」を知っている割合が高い。「横浜みどりアップ計画」と「横浜みどり税」の両方とも知らない人でも、「市民の森等の保全・維持管理」を知っている人が2割みられる。



年代・居住区・「横浜みどりアップ計画」や「横浜みどり税」の認知度 × 設問5

設問5.「市民とともに次世代につなぐ森を育む」取組の中で知っている取組

		回答者数(それぞれの属性の母数)	緑地保全制度による指定	市民の森等の保全・維持	森づくりボランティア等の育成	ウエルカムセンター	その他	無回答	
			や買取り	管理	イベント・環境教育	の森づくりボランティア等の育成	その他	無回答	
	全体	1474	12.0%	38.3%	18.5%	8.8%	5.4%	14.5%	33.3%
年代	20代	77	7.8%	33.8%	7.8%	5.2%	0.0%	19.5%	44.2%
	30代	177	7.3%	23.7%	16.4%	5.6%	2.8%	22.0%	37.3%
	40代	283	9.5%	32.5%	15.2%	4.2%	4.6%	15.2%	37.5%
	50代	257	11.3%	38.9%	18.3%	7.4%	4.7%	16.7%	31.5%
	60代	292	12.3%	45.9%	23.3%	12.0%	5.8%	12.7%	27.7%
	70代	211	18.0%	49.3%	21.8%	14.7%	10.0%	9.0%	28.0%
	80代以上	115	15.7%	40.9%	20.9%	13.0%	6.1%	6.1%	36.5%
	無回答	62	16.1%	32.3%	14.5%	4.8%	8.1%	16.1%	35.5%
性別	男性	563	14.6%	40.7%	14.6%	8.0%	5.5%	19.5%	28.4%
	女性	848	10.0%	37.3%	21.2%	9.6%	5.2%	11.0%	36.4%
	無回答	63	15.9%	31.7%	15.9%	4.8%	7.9%	15.9%	34.9%
居住区	鶴見	97	9.3%	26.8%	14.4%	5.2%	1.0%	23.7%	38.1%
	神奈川	104	17.3%	36.5%	20.2%	9.6%	5.8%	9.6%	37.5%
	西	44	15.9%	43.2%	25.0%	6.8%	6.8%	13.6%	25.0%
	中	49	10.2%	46.9%	16.3%	12.2%	2.0%	14.3%	28.6%
	南	63	17.5%	36.5%	12.7%	15.9%	7.9%	12.7%	36.5%
	港南	71	12.7%	43.7%	22.5%	14.1%	4.2%	8.5%	29.6%
	保土ヶ谷	67	14.9%	40.3%	20.9%	10.4%	3.0%	16.4%	32.8%
	旭	94	11.7%	45.7%	16.0%	10.6%	4.3%	10.6%	31.9%
	磯子	68	11.8%	42.6%	22.1%	7.4%	2.9%	11.8%	27.9%
	金沢	62	9.7%	40.3%	21.0%	4.8%	8.1%	12.9%	33.9%
	港北	138	4.3%	36.2%	16.7%	6.5%	2.9%	14.5%	39.9%
	緑	70	15.7%	42.9%	18.6%	7.1%	4.3%	7.1%	38.6%
	青葉	128	10.9%	27.3%	11.7%	4.7%	10.2%	18.0%	35.2%
	都筑	73	16.4%	32.9%	17.8%	5.5%	4.1%	23.3%	27.4%
	戸塚	112	7.1%	40.2%	15.2%	7.1%	6.3%	15.2%	32.1%
	栄	52	17.3%	48.1%	26.9%	21.2%	11.5%	17.3%	26.9%
	泉	69	11.6%	50.7%	27.5%	13.0%	8.7%	7.2%	24.6%
	瀬谷	47	12.8%	34.0%	23.4%	10.6%	2.1%	21.3%	34.0%
無回答	66	13.6%	31.8%	18.2%	4.5%	7.6%	15.2%	36.4%	
「横浜みどりアップ計画」や「横浜みどり税」の認知度	両方とも知っている	493	24.1%	65.7%	25.6%	15.2%	8.5%	6.3%	14.8%
	横浜みどりアップ計画だけ知っている	120	10.8%	46.7%	28.3%	14.2%	7.5%	5.0%	25.8%
	横浜みどり税だけ知っている	169	8.9%	27.2%	8.3%	3.0%	1.2%	17.8%	43.8%
	両方とも知らない(含無回答)	692	4.3%	20.1%	14.2%	4.6%	3.9%	21.1%	45.2%

黒の塗りつぶしは、全体数値と比べて10ポイント以上高い数値
 グレーの塗りつぶしは、全体数値と比べて5ポイント以上高い数値

設問6. 市では、「横浜みどりアップ計画」の3つの柱の1つとして、「市民が身近に農を感じる場をつくる」ため下記の取組を進めています。あなたが知っている取組のすべてについて、数字に○を付けて下さい。※複数回答可

「市民が身近に農を感じる場をつくる」ための取組の中で知っている割合の高い順に、

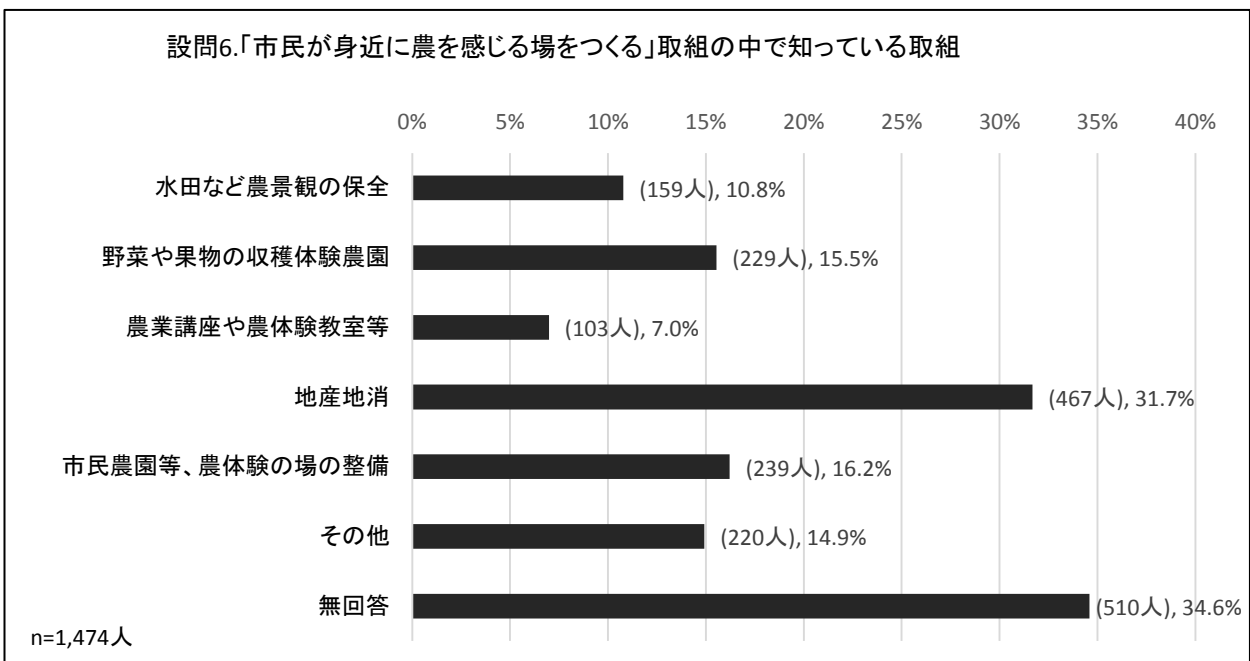
- 1位 地産地消 31.7%
 - 2位 市民農園等、農体験の場の整備 16.2%
 - 3位 野菜や果物の収穫体験農園 15.5%
 - 4位 水田など農景観の保全 10.8%
 - 5位 農業講座や農体験教室等 7.0%
- である。

60代以上は「市民農園等、農体験の場の整備」「野菜や果物の収穫体験農園」を知っている割合がやや高く、70代は「水田など農景観の保全」を知っている割合もやや高い。

20代、30代では「無回答」の割合が高い。

「地産地消」では都筑区、栄区で知っている割合が高く、神奈川区、西区、南区、緑区、泉区の割合もやや高い。「水田など農景観の保全」では栄区で知っている割合が高く、西区、港南区もやや高い。「野菜や果物の収穫体験農園」では港南区、保土ヶ谷区、磯子区、泉区、瀬谷区で知っている割合がやや高い。

「横浜みどりアップ計画」と「横浜みどり税」の両方とも知っている人は、「地産地消」を知っている割合が高い。「横浜みどりアップ計画」と「横浜みどり税」の両方とも知らない人でも、「地産地消」を知っている人は2割以上みられる。「横浜みどり税」だけ知っている人は「無回答」の割合が多い。



年代・居住区・「横浜みどりアップ計画」や「横浜みどり税」の認知度×設問6

設問6.「市民が身近に農を感じる場をつくる」取組の中で知っている取組

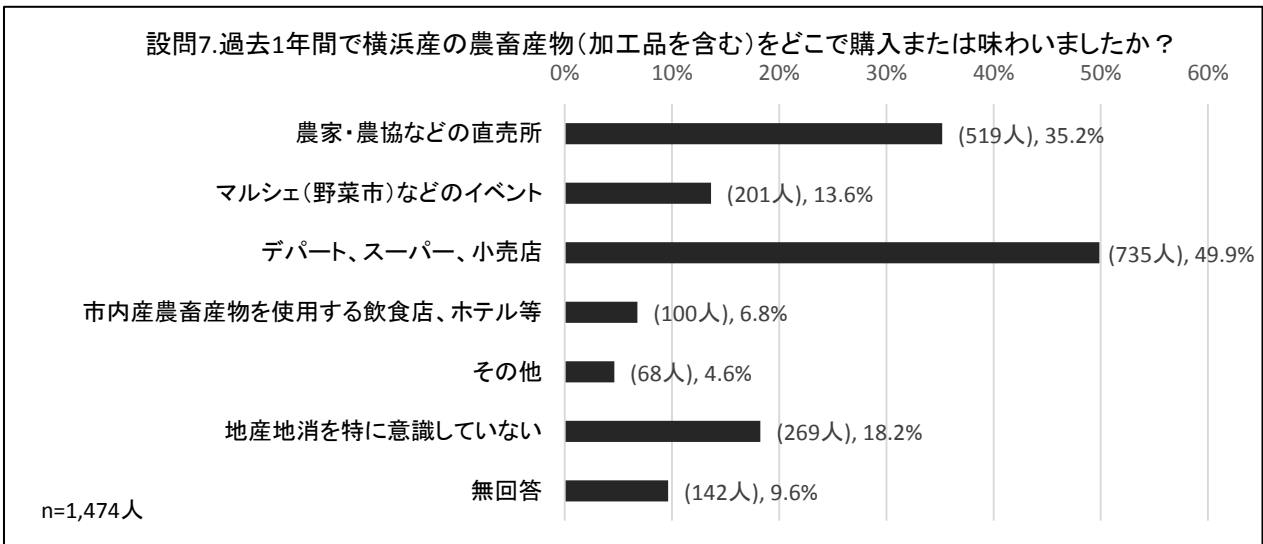
		回答者数(それぞれの属性の母数)	水田など農景観の保全	園野菜や果物の収穫体験農	農業講座や農体験教室等	地産地消	市民農園等、農体験の場の整備	その他	無回答
	全体	1474	10.8%	15.5%	7.0%	31.7%	16.2%	14.9%	34.6%
年代	20代	77	5.2%	3.9%	7.8%	31.2%	9.1%	19.5%	41.6%
	30代	177	2.8%	6.2%	6.2%	29.4%	5.1%	22.0%	41.8%
	40代	283	8.1%	11.3%	5.7%	33.6%	7.8%	16.6%	36.4%
	50代	257	10.9%	14.0%	7.0%	30.7%	16.0%	16.3%	33.5%
	60代	292	12.3%	20.9%	9.2%	33.9%	25.0%	11.3%	30.8%
	70代	211	16.6%	25.1%	6.2%	33.6%	24.6%	10.9%	27.5%
	80代以上	115	15.7%	19.1%	7.8%	27.0%	21.7%	8.7%	38.3%
	無回答	62	16.1%	17.7%	4.8%	25.8%	16.1%	17.7%	37.1%
性別	男性	563	12.4%	13.5%	7.1%	26.5%	14.7%	19.2%	35.3%
	女性	848	9.3%	16.7%	7.0%	35.6%	17.2%	11.9%	34.0%
	無回答	63	15.9%	17.5%	6.3%	25.4%	15.9%	17.5%	36.5%
居住区	鶴見	97	4.1%	10.3%	9.3%	21.6%	12.4%	22.7%	39.2%
	神奈川	104	4.8%	19.2%	7.7%	38.5%	20.2%	12.5%	36.5%
	西	44	18.2%	15.9%	13.6%	38.6%	11.4%	13.6%	29.5%
	中	49	6.1%	16.3%	6.1%	26.5%	8.2%	14.3%	42.9%
	南	63	11.1%	19.0%	7.9%	38.1%	14.3%	9.5%	33.3%
	港南	71	18.3%	21.1%	4.2%	33.8%	18.3%	11.3%	26.8%
	保土ヶ谷	67	11.9%	22.4%	14.9%	34.3%	16.4%	14.9%	32.8%
	旭	94	9.6%	17.0%	7.4%	28.7%	20.2%	11.7%	40.4%
	磯子	68	11.8%	20.6%	8.8%	32.4%	14.7%	14.7%	27.9%
	金沢	62	9.7%	14.5%	1.6%	24.2%	22.6%	21.0%	37.1%
	港北	138	7.2%	8.0%	7.2%	29.7%	11.6%	15.2%	41.3%
	緑	70	14.3%	12.9%	5.7%	37.1%	15.7%	7.1%	37.1%
	青葉	128	14.1%	10.2%	3.1%	21.9%	19.5%	18.0%	36.7%
	都筑	73	4.1%	9.6%	5.5%	45.2%	12.3%	19.2%	27.4%
	戸塚	112	9.8%	15.2%	5.4%	30.4%	14.3%	14.3%	36.6%
	栄	52	25.0%	13.5%	5.8%	44.2%	13.5%	17.3%	25.0%
	泉	69	14.5%	23.2%	7.2%	37.7%	24.6%	8.7%	23.2%
	瀬谷	47	6.4%	21.3%	10.6%	29.8%	19.1%	19.1%	27.7%
無回答	66	15.2%	19.7%	6.1%	24.2%	16.7%	16.7%	37.9%	
認知度	両方とも知っている	493	19.1%	24.5%	10.5%	44.0%	24.5%	8.9%	21.1%
	横浜みどりアップ計画だけ知っている	120	15.0%	25.0%	7.5%	38.3%	20.0%	5.8%	27.5%
	横浜みどり税だけ知っている	169	5.9%	6.5%	3.0%	22.5%	14.8%	19.5%	45.0%
	両方とも知らない(含無回答)	692	5.3%	9.7%	5.3%	24.0%	10.0%	19.7%	42.9%

黒の塗りつぶしは、全体数値と比べて10ポイント以上高い数値
 グレーの塗りつぶしは、全体数値と比べて5ポイント以上高い数値

設問7. 「市民が身近に農を感じる場をつくる」取組の中で、地産地消を推進しています。過去1年間で横浜産の農畜産物(加工品を含む)をどこで購入または味わいましたか？※複数回答可

「購入もしくは味わった場所」は、多い順に、
 1位 デパート、スーパー、小売店 49.9%
 2位 農家・農協などの直売所 35.2%
 3位 マルシェ(野菜市)などのイベント 13.6%
 4位 市内産農畜産物を使用する飲食店、ホテル等 6.8%
 である。
 「地産地消を特に意識していない」が18.2%みられる。

年代別にみると、60代、70代では、「農家・農協などの直売所」の割合がやや高い。40代は「デパート、スーパー、小売店」の割合がやや高い。20代、30代では「地産地消を特に意識していない」の割合が高い。全体的に若い世代ほど「地産地消を特に意識していない」割合が高い傾向がみられる。男女別でみると、女性は「デパート、スーパー、小売店」の割合がやや高く、男性は「地産地消を特に意識していない」の割合がやや高い。居住区別にみると、18区中15区で「デパート、スーパー、小売店」が最も多くなっているのに対し、旭区、泉区、瀬谷区では「農家・農協などの直売所」が最も多くなっている。中区は「マルシェ(野菜市)などのイベント」の割合が、磯子区は「デパート、スーパー、小売店」の割合が高い。「地産地消を特に意識していない」の割合が高いのは鶴見区、金沢区である。「横浜みどりアップ計画」と「横浜みどり税」の両方とも知っている人は、「農家・農協などの直売所」「デパート、スーパー、小売店」の割合がやや高い。「横浜みどりアップ計画」と「横浜みどり税」の両方とも知らない人でも、「デパート、スーパー、小売店」で横浜産の農畜産物を購入または味わった人は、5割近くみられる。



年代・居住区・「横浜みどりアップ計画」や「横浜みどり税」の認知度×設問5

設問7.過去1年間で横浜産の農畜産物(加工品を含む)をどこで購入または味わいましたか？

		回答者数(それぞれの属性の母数)	農家・農協などの直売所	のマルシェ(野菜市)など	売店・パート、スーパー、小売店	市内産農畜産物を使用する飲食店、ホテル等	その他	いらない	地産地消を特に意識して	無回答
	全体	1474	35.2%	13.6%	49.9%	6.8%	4.6%	18.2%	9.6%	
年代	20代	77	20.8%	10.4%	39.0%	5.2%	5.2%	36.4%	5.2%	
	30代	177	21.5%	11.9%	47.5%	9.0%	2.8%	28.2%	6.8%	
	40代	283	31.1%	13.1%	57.2%	6.0%	4.9%	17.7%	5.7%	
	50代	257	36.6%	16.0%	53.3%	8.9%	3.9%	17.1%	8.6%	
	60代	292	44.5%	13.7%	47.6%	8.2%	5.1%	16.1%	10.3%	
	70代	211	43.1%	14.7%	53.1%	6.2%	7.1%	12.3%	10.4%	
	80代以上	115	31.3%	10.4%	40.0%	0.0%	2.6%	13.9%	25.2%	
	無回答	62	41.9%	17.7%	40.3%	4.8%	3.2%	12.9%	11.3%	
性別	男性	563	30.0%	9.9%	41.0%	5.2%	5.3%	25.8%	10.5%	
	女性	848	38.1%	15.8%	56.5%	8.0%	4.2%	13.7%	9.0%	
	無回答	63	42.9%	17.5%	39.7%	4.8%	3.2%	12.7%	11.1%	
居住区	鶴見	97	7.2%	7.2%	42.3%	8.2%	6.2%	35.1%	11.3%	
	神奈川	104	34.6%	17.3%	52.9%	8.7%	1.0%	16.3%	6.7%	
	西	44	18.2%	22.7%	59.1%	6.8%	0.0%	27.3%	6.8%	
	中	49	12.2%	26.5%	46.9%	8.2%	4.1%	20.4%	6.1%	
	南	63	17.5%	14.3%	52.4%	11.1%	4.8%	23.8%	15.9%	
	港南	71	29.6%	11.3%	56.3%	11.3%	0.0%	16.9%	9.9%	
	保土ヶ谷	67	34.3%	13.4%	52.2%	4.5%	9.0%	20.9%	7.5%	
	旭	94	56.4%	16.0%	50.0%	7.4%	2.1%	11.7%	7.4%	
	磯子	68	32.4%	13.2%	61.8%	2.9%	2.9%	16.2%	7.4%	
	金沢	62	29.0%	3.2%	40.3%	4.8%	8.1%	29.0%	16.1%	
	港北	138	26.8%	8.7%	51.4%	8.7%	4.3%	18.1%	12.3%	
	緑	70	42.9%	14.3%	47.1%	1.4%	5.7%	14.3%	12.9%	
	青葉	128	43.0%	18.8%	52.3%	6.3%	8.6%	14.8%	10.2%	
	都筑	73	41.1%	16.4%	54.8%	5.5%	4.1%	16.4%	5.5%	
	戸塚	112	35.7%	10.7%	42.0%	5.4%	6.3%	23.2%	11.6%	
	栄	52	42.3%	13.5%	44.2%	11.5%	9.6%	3.8%	9.6%	
	泉	69	59.4%	8.7%	53.6%	5.8%	2.9%	11.6%	5.8%	
	瀬谷	47	66.0%	10.6%	46.8%	4.3%	2.1%	10.6%	4.3%	
無回答	66	42.4%	19.7%	42.4%	4.5%	3.0%	12.1%	10.6%		
認知度	両方とも知っている	493	44.2%	15.4%	54.0%	8.5%	4.5%	14.2%	6.9%	
	横浜みどりアップ計画だけ知っている	120	46.7%	18.3%	55.0%	8.3%	3.3%	12.5%	8.3%	
	横浜みどり税だけ知っている	169	28.4%	13.0%	46.2%	7.1%	6.5%	20.7%	8.9%	
	両方とも知らない(含無回答)	692	28.5%	11.7%	47.0%	5.2%	4.5%	21.5%	12.0%	

黒の塗りつぶしは、全体数値と比べて10ポイント以上高い数値
 グレーの塗りつぶしは、全体数値と比べて5ポイント以上高い数値

設問8. 市では、「横浜みどりアップ計画」の3つの柱の1つとして、「市民が実感できる緑をつくる」ため下記の取組を進めています。あなたが知っている取組のすべてについて、数字に○をつけて下さい。※複数回答可

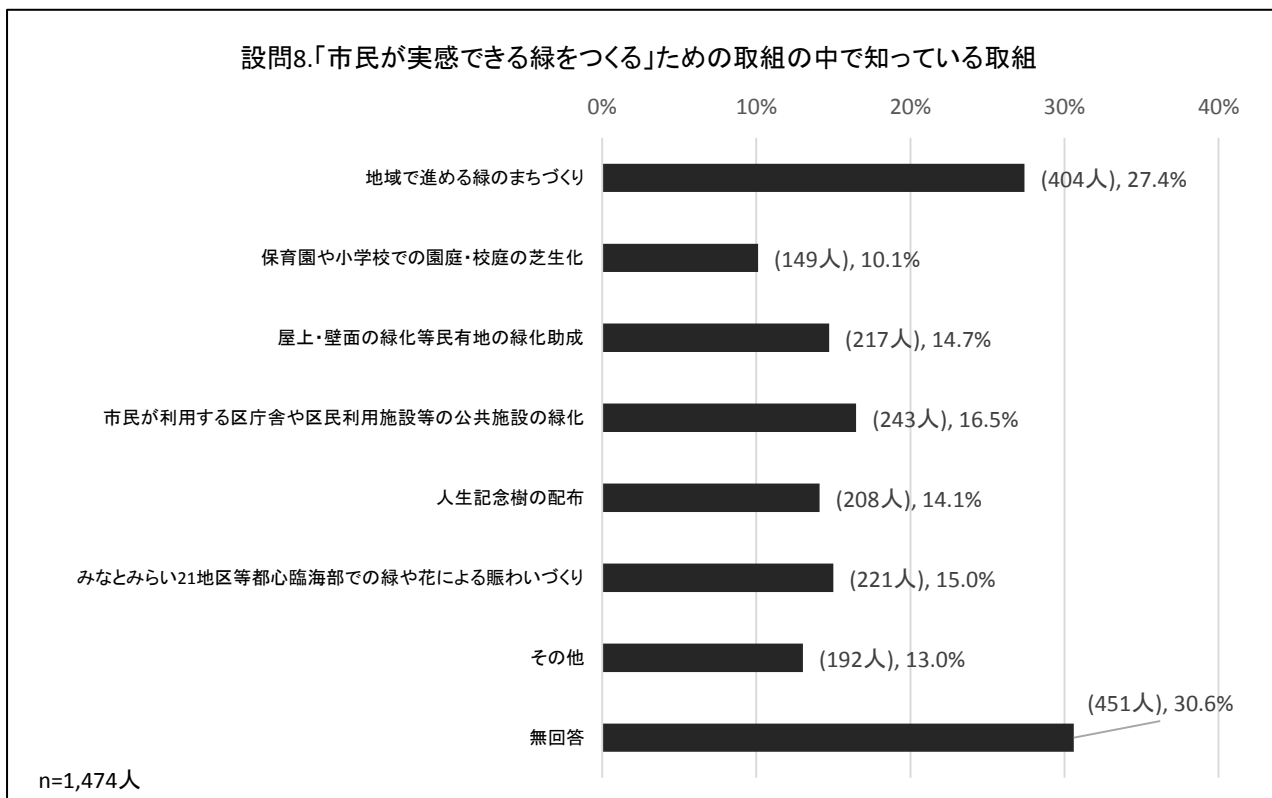
「市民が実感できる緑をつくる」ための取組の中で知っている割合の高い順に、

- 1位 地域で進める緑のまちづくり 27.4%
 - 2位 市民が利用する区庁舎や区民利用施設等の公共施設の緑化 16.5%
 - 3位 みなとみらい21地区等都心臨海部での緑や花による賑わいづくり 15.0%
 - 4位 屋上・壁面の緑化等民有地の緑化助成 14.7%
 - 5位 人生記念樹の配布 14.1%
 - 6位 保育園や小学校での園庭・校庭の芝生化 10.1%
- である。

年代別にみると、60代以上では「地域で進める緑のまちづくり」が最も多く、「市民が利用する区庁舎や区民利用施設等の公共施設の緑化」の割合も高い。20代～50代では「無回答」が最も多く、とくに20代では「無回答」が39.0%と割合がやや高い。20代は「みなとみらい21地区等都心臨海部での緑や花による賑わいづくり」の割合が、30代は「人生記念樹の配布」の割合がやや高い。

居住区別では、栄区、泉区で「地域で進める緑のまちづくり」を知っている割合が高く、西区で「みなとみらい21地区等都心臨海部での緑や花による賑わいづくり」、泉区で「保育園や小学校での園庭・校庭の芝生化」を知っている割合が高い。

「横浜みどりアップ計画」と「横浜みどり税」の両方とも知っている人、「横浜みどりアップ計画」だけ知っている人は、「地域で進める緑のまちづくり」を知っている割合が高い。「横浜みどりアップ計画」だけ知っている人は、「みなとみらい21地区等都心臨海部での緑や花による賑わいづくり」を知っている割合が高い。「横浜みどりアップ計画」と「横浜みどり税」の両方とも知らない人でも、「地域で進める緑のまちづくり」を知っている人が15.9%、「みなとみらい21地区等都心臨海部での緑や花による賑わいづくり」を知っている人が10.7%、「市民が利用する区庁舎や区民利用施設等の公共施設の緑化」を知っている人が10.4%、「人生記念樹の配布」を知っている人が10.3%とそれぞれ1割程度はみられる。



年代・居住区・「横浜みどりアップ計画」や「横浜みどり税」の認知度×設問5

設問8.「市民が実感できる緑をつくる」ための取組の中で知っている取組

		母数 (それぞれの属性の回答者数)	設問8.「市民が実感できる緑をつくる」ための取組の中で知っている取組							
			地域で進める緑のまちづくり	生保育園や小学校での園庭・校庭の芝	成屋上・壁面の緑化等民有地の緑化助	設市民が利用する区庁舎や区民利用施設等の緑化	人生記念樹の配布	でみなとみらい21地区等臨海部	その他	無回答
	全体	1474	27.4%	10.1%	14.7%	16.5%	14.1%	15.0%	13.0%	30.6%
年代	20代	77	18.2%	5.2%	14.3%	9.1%	6.5%	22.1%	14.3%	39.0%
	30代	177	16.9%	6.2%	11.3%	9.0%	20.9%	13.6%	15.3%	31.6%
	40代	283	17.7%	8.1%	10.6%	11.3%	17.7%	10.2%	15.5%	33.9%
	50代	257	28.4%	12.8%	16.7%	13.6%	11.7%	12.5%	14.0%	30.0%
	60代	292	35.3%	8.2%	18.8%	21.9%	13.7%	16.4%	12.3%	26.0%
	70代	211	36.5%	13.7%	15.6%	26.5%	13.7%	19.9%	10.0%	25.1%
	80代以上	115	35.7%	14.8%	11.3%	18.3%	7.0%	17.4%	7.8%	38.3%
	無回答	62	25.8%	12.9%	19.4%	19.4%	14.5%	14.5%	12.9%	30.6%
性別	男性	563	25.9%	9.8%	12.6%	13.3%	8.7%	9.6%	17.9%	33.4%
	女性	848	28.5%	10.1%	15.8%	18.4%	17.6%	18.6%	9.8%	28.8%
	無回答	63	25.4%	12.7%	19.0%	19.0%	15.9%	14.3%	12.7%	30.2%
居住区	鶴見	97	18.6%	5.2%	10.3%	12.4%	11.3%	8.2%	19.6%	39.2%
	神奈川	104	27.9%	6.7%	16.3%	22.1%	16.3%	17.3%	8.7%	35.6%
	西	44	22.7%	13.6%	22.7%	25.0%	15.9%	25.0%	13.6%	27.3%
	中	49	32.7%	4.1%	10.2%	14.3%	10.2%	20.4%	14.3%	18.4%
	南	63	20.6%	15.9%	17.5%	19.0%	6.3%	15.9%	11.1%	31.7%
	港南	71	32.4%	15.5%	14.1%	12.7%	9.9%	19.7%	9.9%	29.6%
	保土ヶ谷	67	26.9%	9.0%	19.4%	23.9%	23.9%	17.9%	11.9%	23.9%
	旭	94	31.9%	16.0%	11.7%	10.6%	23.4%	17.0%	11.7%	25.5%
	磯子	68	30.9%	2.9%	19.1%	17.6%	13.2%	22.1%	13.2%	27.9%
	金沢	62	30.6%	8.1%	12.9%	12.9%	9.7%	11.3%	17.7%	30.6%
	港北	138	18.8%	9.4%	14.5%	18.1%	9.4%	18.8%	14.5%	36.2%
	緑	70	31.4%	7.1%	15.7%	14.3%	12.9%	12.9%	5.7%	35.7%
	青葉	128	21.1%	10.2%	7.8%	16.4%	10.9%	7.0%	18.8%	32.8%
	都筑	73	27.4%	2.7%	11.0%	9.6%	11.0%	15.1%	17.8%	26.0%
	戸塚	112	20.5%	10.7%	18.8%	14.3%	16.1%	12.5%	12.5%	31.3%
	栄	52	42.3%	11.5%	13.5%	15.4%	17.3%	11.5%	11.5%	25.0%
	泉	69	47.8%	20.3%	13.0%	21.7%	18.8%	13.0%	2.9%	24.6%
	瀬谷	47	34.0%	12.8%	23.4%	19.1%	19.1%	12.8%	14.9%	29.8%
無回答	66	27.3%	13.6%	18.2%	18.2%	16.7%	15.2%	12.1%	31.8%	
「横浜みどりアップ計画」や「横浜みどり税」の認知度	両方とも知っている	493	45.8%	15.6%	23.3%	25.4%	20.3%	20.1%	7.1%	16.2%
	横浜みどりアップ計画だけ知っている	120	37.5%	8.3%	17.5%	24.2%	16.7%	25.0%	2.5%	19.2%
	横浜みどり税だけ知っている	169	13.6%	8.9%	8.9%	10.1%	10.1%	10.7%	15.4%	42.6%
	両方とも知らない(含無回答)	692	15.9%	6.8%	9.5%	10.4%	10.3%	10.7%	18.5%	39.9%

黒の塗りつぶしは、全体数値と比べて10ポイント以上高い数値

グレーの塗りつぶしは、全体数値と比べて5ポイント以上高い数値

設問9. 緑に関する取組について、現在行っているもの、もしくは今後行ってみたいものがありますか？※複数回答可

緑に関する取組について、現在行っているものでは、「横浜の農畜産物の購入」37.7%が最も多く、次いで「森での散策、ウォーキング」13.5%が多い。その他の取組は、いずれも10%に満たない。

緑に関する取組について、今後行ってみたいものでは、多い順に、

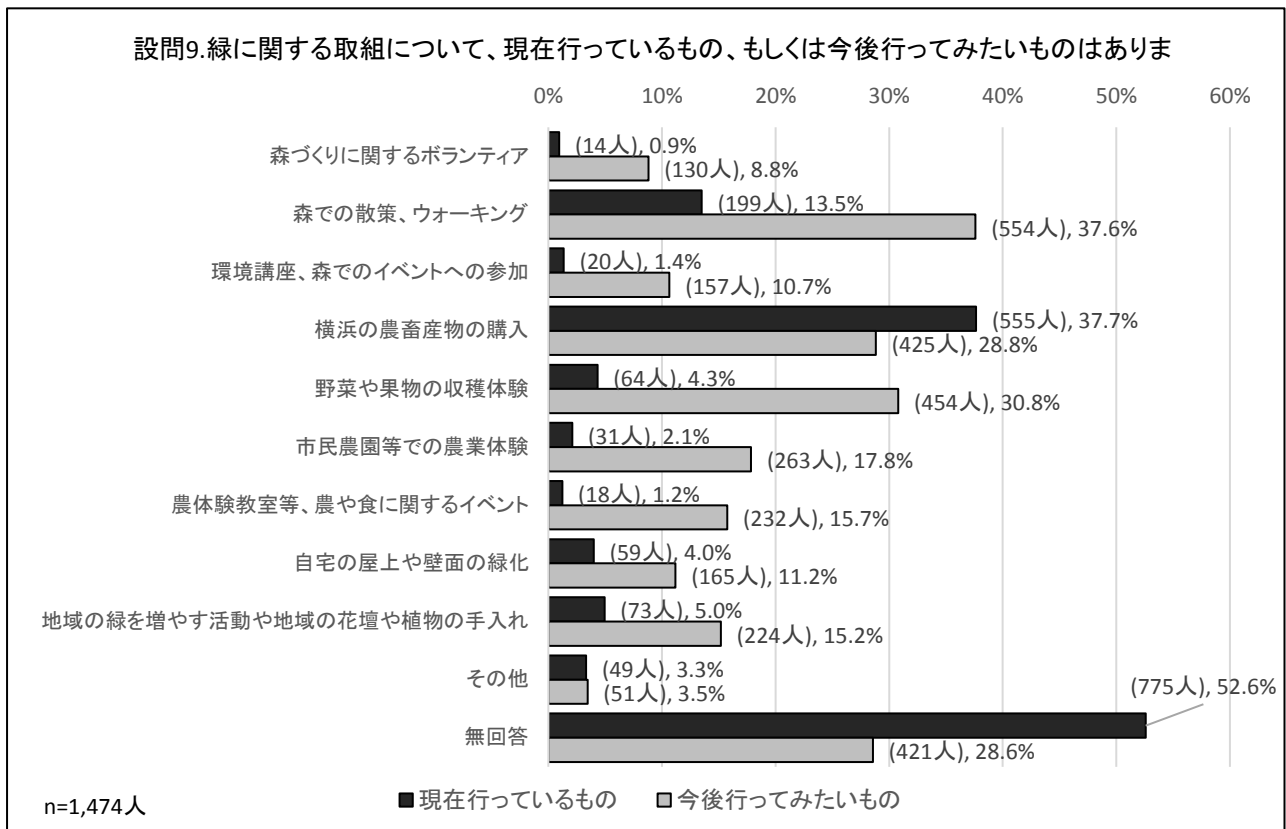
- 1位 森での散策、ウォーキング 37.6%
 - 2位 野菜や果物の収穫体験 30.8%
 - 3位 横浜の農畜産物の購入 28.8%
 - 4位 市民農園等での農業体験 17.8%
 - 5位 農体験教室等、農や食に関するイベント 15.7%
 - 6位 地域の緑を増やす活動や地域の花壇や植物の手入れ 15.2%
 - 7位 自宅の屋上や壁面の緑化 11.2%
 - 8位 環境講座等、森でのイベントへの参加 10.7%
 - 9位 森づくりに関するボランティア 8.8%
- である。

現在行っている活動を性別・年齢別にみると、男性の60代以上で「森での散策、ウォーキング」の割合が高く、女性の40代～60代で「横浜の農畜産物の購入」の割合が高い。男性の50代以下では「無回答」が多い。また、女性の80代以上も「無回答」が多い。

今後行ってみたい活動を性別・年齢別にみると、全体よりも割合が高い(10ポイント以上)のは、

- 1位 森での散策、ウォーキング 女性の50代
 - 2位 野菜や果物の収穫体験 男性の40代、女性の20代、30代、40代
 - 3位 横浜の農畜産物の購入 男性の50代、女性の20代
 - 4位 市民農園等での農業体験 男性の40代、女性の30代
 - 5位 農体験教室等、農や食に関するイベント 女性の30代
- である。

また、男性の60代、80代以上、女性の70代、80代以上では「無回答」の割合が高い。



性別・年齢別×現在行っているもの

	母数の回答者数（それぞれの属性）	現在行っているもの											無回答
		森づくりに関するポラ	森での散策、ウォーキング	環境講座、森でのイベントへの参加	横浜の農畜産物の購入	野菜や果物の収穫体験	市民農園等での農業体験	農体教室等、農や食に関するイベント	自宅の屋上や壁面の緑	手入れ	地域の緑を増やす活動	その他	
全体	1474	0.9%	13.5%	1.4%	37.7%	4.3%	2.1%	1.2%	4.0%	5.0%	3.3%	52.6%	
性別・年齢別	男性-20代	28	0.0%	10.7%	3.6%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	71.4%	
	男性-30代	61	0.0%	1.6%	0.0%	13.1%	0.0%	0.0%	1.6%	0.0%	1.6%	85.2%	
	男性-40代	110	0.0%	9.1%	0.0%	31.8%	6.4%	1.8%	0.0%	1.8%	1.8%	62.7%	
	男性-50代	115	0.9%	10.4%	0.0%	24.3%	6.1%	1.7%	0.0%	0.9%	1.7%	66.1%	
	男性-60代	116	0.9%	20.7%	0.9%	32.8%	3.4%	6.0%	0.9%	4.3%	5.2%	53.4%	
	男性-70代	85	2.4%	32.9%	3.5%	32.9%	5.9%	3.5%	0.0%	3.5%	14.1%	7.1%	38.8%
	男性-80代以上	48	0.0%	22.9%	0.0%	16.7%	4.2%	8.3%	0.0%	6.3%	10.4%	10.4%	47.9%
	女性-20代	49	0.0%	2.0%	0.0%	34.7%	2.0%	2.0%	0.0%	4.1%	6.1%	0.0%	57.1%
	女性-30代	116	0.0%	4.3%	1.7%	37.9%	2.6%	0.9%	1.7%	4.3%	1.7%	2.6%	57.8%
	女性-40代	173	0.0%	8.1%	0.6%	48.6%	2.9%	1.2%	1.2%	2.3%	3.5%	0.6%	46.2%
	女性-50代	142	1.4%	10.6%	2.1%	57.0%	4.9%	0.7%	2.8%	4.9%	3.5%	3.5%	39.4%
	女性-60代	176	1.7%	20.5%	2.3%	50.6%	6.8%	1.7%	2.3%	7.4%	8.5%	1.7%	39.2%
	女性-70代	126	2.4%	19.0%	3.2%	42.9%	6.3%	3.2%	2.4%	4.8%	8.7%	7.1%	44.4%
女性-80代以上	66	0.0%	7.6%	0.0%	22.7%	1.5%	1.5%	0.0%	4.5%	4.5%	6.1%	68.2%	

性別・年齢別×今後行ってみたいもの

	母数の回答者数（それぞれの属性）	今後行ってみたいもの											無回答
		森づくりに関するポラ	森での散策、ウォーキング	環境講座、森でのイベントへの参加	横浜の農畜産物の購入	野菜や果物の収穫体験	市民農園等での農業体験	農体教室等、農や食に関するイベント	自宅の屋上や壁面の緑	手入れ	地域の緑を増やす活動	その他	
全体	1474	8.8%	37.6%	10.7%	28.8%	30.8%	17.8%	15.7%	11.2%	15.2%	3.5%	28.6%	
性別・年齢別	男性-20代	28	7.1%	32.1%	10.7%	25.0%	35.7%	17.9%	14.3%	14.3%	10.7%	3.6%	21.4%
	男性-30代	61	9.8%	41.0%	13.1%	31.1%	34.4%	14.8%	23.0%	16.4%	9.8%	1.6%	21.3%
	男性-40代	110	10.0%	40.9%	14.5%	30.9%	42.7%	30.0%	23.6%	13.6%	12.7%	0.0%	12.7%
	男性-50代	115	7.0%	40.0%	6.1%	43.5%	21.7%	21.7%	16.5%	7.0%	13.9%	5.2%	27.0%
	男性-60代	116	11.2%	34.5%	8.6%	15.5%	14.7%	15.5%	9.5%	8.6%	10.3%	3.4%	38.8%
	男性-70代	85	10.6%	22.4%	7.1%	22.4%	15.3%	11.8%	8.2%	7.1%	16.5%	3.5%	36.5%
	男性-80代以上	48	2.1%	25.0%	4.2%	14.6%	12.5%	0.0%	8.3%	6.3%	8.3%	8.3%	52.1%
	女性-20代	49	12.2%	30.6%	12.2%	46.9%	42.9%	26.5%	24.5%	18.4%	12.2%	0.0%	22.4%
	女性-30代	116	8.6%	46.6%	11.2%	33.6%	62.9%	31.9%	30.2%	19.8%	17.2%	6.0%	10.3%
	女性-40代	173	10.4%	45.7%	12.1%	35.3%	48.0%	22.0%	19.7%	16.8%	17.3%	3.5%	17.9%
	女性-50代	142	12.0%	51.4%	12.7%	35.9%	35.2%	18.3%	18.3%	13.4%	15.5%	3.5%	17.6%
	女性-60代	176	8.5%	38.1%	12.5%	27.3%	21.6%	14.2%	9.7%	9.7%	21.6%	2.3%	27.8%
	女性-70代	126	5.6%	23.8%	7.1%	19.8%	22.2%	8.7%	9.5%	2.4%	11.9%	2.4%	49.2%
女性-80代以上	66	1.5%	16.7%	4.5%	10.6%	6.1%	4.5%	1.5%	6.1%	15.2%	6.1%	66.7%	

黒の塗りつぶしは、全体数値と比べて10ポイント以上高い数値

グレーの塗りつぶしは、全体数値と比べて5ポイント以上高い数値

「横浜みどりアップ計画」と「横浜みどり税」の両方とも知っている人では、「横浜の農地産物の購入」を現在行っている割合が高く、「森での散策、ウォーキング」の割合もやや高い。
 「横浜みどりアップ計画」だけ知っている人では、「横浜の農地産物の購入」を現在行っている割合がやや高い。
 今後行ってみたいものの割合では、「横浜みどりアップ計画」や「横浜みどり税」の認知度による大きな差はなかった。

「横浜みどりアップ計画」や「横浜みどり税」の認知度 × 現在行っているもの

		回答者数（それぞれの属性の母数）	現在行っているもの										
			森づくりに関するポラン	森での散策、ウォーキング	環境講座、森でのイベントへの参加	横浜の農畜産物の購入	野菜や果物の収穫体験	市民農園等での農業体験	農体験教室等、農や食に関するイベント	自宅の屋上や壁面の緑化	地域の緑を増やす活動や植物の手入れ	その他	無回答
	全体	1474	0.9%	13.5%	1.4%	37.7%	4.3%	2.1%	1.2%	4.0%	5.0%	3.3%	52.6%
「両方とも知っている」「横浜みどりアップ計画だけ知っている」「横浜みどり税だけ知っている」「両方とも知らない(含無回答)」	両方とも知っている	493	2.4%	20.3%	2.6%	49.5%	7.9%	4.3%	1.8%	5.9%	7.3%	4.7%	38.9%
	横浜みどりアップ計画だけ知っている	120	0.0%	11.7%	0.8%	45.8%	3.3%	0.0%	1.7%	4.2%	6.7%	2.5%	46.7%
	横浜みどり税だけ知っている	169	0.0%	13.0%	1.8%	35.5%	2.4%	0.0%	0.6%	3.0%	4.1%	2.4%	54.4%
	両方とも知らない(含無回答)	692	0.3%	9.1%	0.4%	28.3%	2.5%	1.4%	0.9%	2.9%	3.2%	2.7%	62.9%

「横浜みどりアップ計画」や「横浜みどり税」の認知度 × 今後行ってみたいもの

		回答者数（それぞれの属性の母数）	今後行ってみたいもの										
			森づくりに関するポラン	森での散策、ウォーキング	環境講座、森でのイベントへの参加	横浜の農畜産物の購入	野菜や果物の収穫体験	市民農園等での農業体験	農体験教室等、農や食に関するイベント	自宅の屋上や壁面の緑化	地域の緑を増やす活動や植物の手入れ	その他	無回答
	全体	1474	8.8%	37.6%	10.7%	28.8%	30.8%	17.8%	15.7%	11.2%	15.2%	3.5%	28.6%
「両方とも知っている」「横浜みどりアップ計画だけ知っている」「横浜みどり税だけ知っている」「両方とも知らない(含無回答)」	両方とも知っている	493	11.0%	40.4%	13.6%	25.6%	30.4%	19.7%	15.8%	11.0%	17.6%	3.2%	25.6%
	横浜みどりアップ計画だけ知っている	120	9.2%	41.7%	13.3%	25.8%	34.2%	14.2%	17.5%	11.7%	18.3%	5.0%	21.7%
	横浜みどり税だけ知っている	169	8.3%	38.5%	7.7%	31.4%	30.8%	20.1%	17.8%	8.9%	15.4%	2.4%	29.0%
	両方とも知らない(含無回答)	692	7.4%	34.7%	8.8%	31.1%	30.5%	16.6%	14.9%	11.8%	12.9%	3.6%	31.8%

黒の塗りつぶしは、全体数値と比べて10ポイント以上高い数値
 グレーの塗りつぶしは、全体数値と比べて5ポイント以上高い数値

現在行っているもので最も多かった「横浜の農畜産物の購入」をしている人では、「野菜や果物の収穫体験」「市民農園等での農業体験」「農体験教室等、農や食に関するイベント」など、体験型の活動を今後行ってみたい割合がやや高い。

現在「森での散策、ウォーキング」を行っている人では、「地域の緑を増やす活動や地域の花壇や植物の手入れ」を今後行ってみたい割合が高く、「森づくりに関するボランティア」「自宅の屋上や壁面の緑化」を今後行ってみたい割合もやや高い。

現在「野菜や果物の収穫体験」を行っている人では、「自宅の屋上や壁面の緑化」「地域の緑を増やす活動や地域の花壇や植物の手入れ」を今後行ってみたい割合が高く、「農体験教室等、農や食に関するイベント」を今後行ってみたい割合もやや高い。

現在行っている人数は少ないが、現在「農体験教室等、農や食に関するイベント」を行っている人は「森づくりに関するボランティア」「環境講座等、森でのイベントへの参加」「市民農園等での農業体験」「自宅の屋上や壁面の緑化」を今後行ってみたい割合が高く、「森での散策、ウォーキング」「地域の緑を増やす活動や地域の花壇や植物の手入れ」を今後行ってみたい割合もやや高い。

現在行っている人数は少ないが、現在「森づくりに関するボランティア」を行っている人は「環境講座等、森でのイベントへの参加」「野菜や果物の収穫体験」「市民農園等での農業体験」「農体験教室等、農や食に関するイベント」「自宅の屋上や壁面の緑化」「地域の緑を増やす活動や地域の花壇や植物の手入れ」を今後行ってみたい割合が高く、「森づくりに関するボランティア」「森での散策、ウォーキング」を今後行ってみたい割合もやや高い。

現在行っているもの×今後行ってみたいもの

	母数（それぞれ属性の回答者数）	今後行ってみたいもの											
		森づくりに関するボランティア	森での散策、ウォーキング	環境講座、森でのイベントへの参加	横浜の農畜産物の購入	野菜や果物の収穫体験	市民農園等での農業体験	農体験教室等、農や食に関するイベント	自宅の屋上や壁面の緑化	地域の緑を増やす活動や地域の花壇や植物の手入れ	地域の緑を増やす活動や地域の花壇や植物の手入れ	その他	無回答
全体	1474	8.8%	37.6%	10.7%	28.8%	30.8%	17.8%	15.7%	11.2%	15.2%	3.5%	28.6%	
現在行っているもの	森づくりに関するボランティア	14	14.3%	42.9%	42.9%	21.4%	42.9%	28.6%	28.6%	21.4%	35.7%	7.1%	28.6%
	森での散策、ウォーキング	199	15.6%	16.1%	15.6%	20.1%	30.2%	20.6%	19.6%	16.6%	27.6%	2.5%	30.7%
	環境講座、森でのイベントへの参加	20	35.0%	30.0%	25.0%	30.0%	45.0%	25.0%	50.0%	10.0%	30.0%	5.0%	25.0%
	横浜の農畜産物の購入	555	13.2%	42.2%	14.1%	19.1%	39.6%	24.7%	21.3%	15.0%	20.0%	2.2%	19.5%
	野菜や果物の収穫体験	64	15.6%	34.4%	15.6%	23.4%	20.3%	17.2%	23.4%	21.9%	35.9%	1.6%	23.4%
	市民農園等での農業体験	31	12.9%	32.3%	16.1%	16.1%	16.1%	6.5%	22.6%	16.1%	22.6%	6.5%	29.0%
	農体験教室等、農や食に関するイベント	18	33.3%	44.4%	33.3%	11.1%	38.9%	33.3%	11.1%	33.3%	22.2%	0.0%	22.2%
	自宅の屋上や壁面の緑化	59	10.2%	44.1%	11.9%	20.3%	25.4%	13.6%	20.3%	13.6%	20.3%	1.7%	33.9%
	地域の緑を増やす活動や地域の花壇や植物の手入れ	73	15.1%	41.1%	15.1%	17.8%	24.7%	17.8%	19.2%	11.0%	9.6%	1.4%	28.8%
	その他	49	2.0%	20.4%	2.0%	10.2%	14.3%	6.1%	8.2%	2.0%	4.1%	40.8%	34.7%
無回答	775	5.9%	36.6%	8.8%	35.9%	27.2%	14.6%	12.3%	9.0%	11.0%	2.6%	34.3%	

黒の塗りつぶしは、全体数値と比べて10ポイント以上高い数値

グレーの塗りつぶしは、全体数値と比べて5ポイント以上高い数値

設問10.「横浜みどりアップ計画」や事業について、市民の皆さんにさらに知っていただくために、今後どのような広報の仕方が効果的だと思いますか？（自由にお書きください。）

意見は、790人から寄せられ、意見数は1088件であった。

このうち、効果的な広報の仕方に関する意見は902件、計画や税に関する意見が124件、その他の要望等は62件であった。

効果的な広報の仕方に関する意見の上位5位は、「交通広告」(113件)、「イベント開催」(98件)、「教育」(80件)、「HP、ソーシャルメディア」(73件)、「広報よこはま」(68件)であった。

「交通広告」では、“駅のポスター、電車内の広告”が有効であるという意見が多かった。

「イベント開催」では、“人の集まる場所でイベント”が有効であるという意見が多かった。その中でも特に“駅、駅前”という意見が多かった。

「教育」では、“学校・保育園・幼稚園等を通じた親への情報提供”という意見と、“学校等小さい頃からの教育”という意見があった。

「HP、ソーシャルメディア」では、“SNS/LINE”、“インターネット”などの意見が多く見られた。

「広報よこはま」では、“広報よこはま”を活用するという意見が多く、具体的に、“目に留まる工夫”が有効であるという意見が多かった。その中でも特に“写真”、“カラー”という意見が多かった。

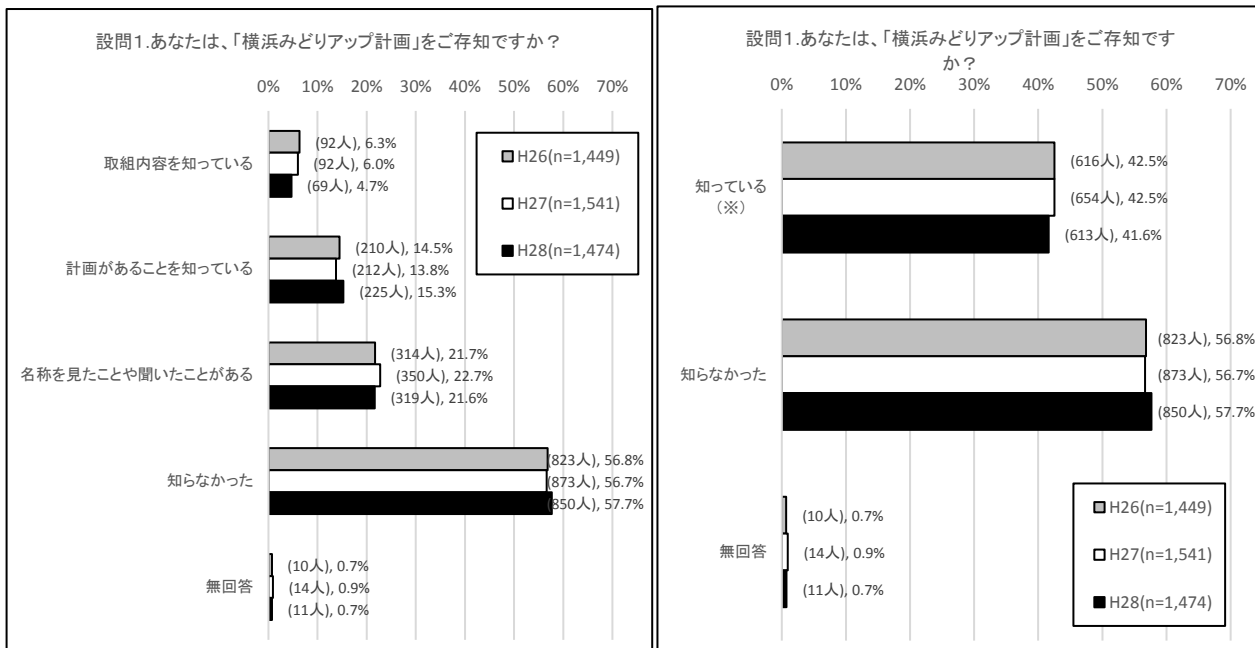
設問10. 「横浜みどりアップ計画」や事業について、市民の皆さんにさらに知っていただくために、今後どのような広報の仕方が効果的だと思いますか？(自由にお書きください。)

大項目	分類項目	意見数	割合	小分類	件数
広報手段に関する提案	交通広告	113	14.3%	交通広告	113
	イベント開催	98	12.4%	駅ポスター、電車内広告、電車内中吊り	55
	教育	80	10.1%	交通広告一般	37
	HP・ソーシャルメディア	73	9.2%	駅でのキャンペーン活動	9
	広報よこはま	68	8.6%	ラッピング	7
	TV・ラジオ	62	7.8%	駅、車内アナウンス	3
	スーパーなど商業施設での広告	60	7.6%	電車内ディスプレイ、掲示板	2
	町内会を通じた周知	48	6.1%	イベント開催	98
	ポスター・看板等	38	4.8%	人の集まるところでイベント	22
	新聞・タウン誌・雑誌	33	4.2%	イベント一般	17
	パンフレット・チラシ・各宅への郵便	32	4.1%	緑や森に関するイベント	13
	地産地消・野菜の購入	31	3.9%	子ども(親子)が参加できるイベント	12
	種・苗木の配布	23	2.9%	地産地消に関わるイベント	9
	タレント・ゆるキャラ	16	2.0%	収穫体験・農業体験	6
	企業・団体との連携	13	1.6%	若者が参加したくなるイベント	4
	事業箇所表示	11	1.4%	子どもからお年寄りまで参加できるイベント	3
	公共施設での広報	7	0.9%	講演会	3
	宣伝カーなどによる放送	4	0.5%	大規模イベントとのタイアップ	3
	その他の広報に関する提案	92	11.6%	お祭り	3
	計画・税に関する提案	横浜みどりアップ計画について	91	11.5%	民間と協力したイベント
横浜みどり税について		33	4.2%	横浜市主導のイベント	1
その他	その他の要望、意見	29	3.7%	教育	80
	無関係	4	0.5%	学校・保育園・幼稚園等を通じた親への情報提供	42
	特になし・わからない	29	3.7%	学校等小さい頃からの教育	38
	意見総数	1088		HP・ソーシャルメディア	73
	意見回答数	790		SNS/LINE	27
				インターネット	20
				HP	13
				スマホ・携帯電話	4
				メール	7
				GAME活用	2
				広報よこはま	68
				広報よこはま一般	40
				広報よこはま(目に留まる工夫)	12
				広報よこはま(特集記事)	6
				広報よこはま(常設で連載)	4
				広報よこはま(一面で掲載)	4
				広報よこはま(別紙で特集)	2

VI. 平成26,27年度調査との比較

設問1. あなたは、「横浜みどりアップ計画」をご存知ですか？

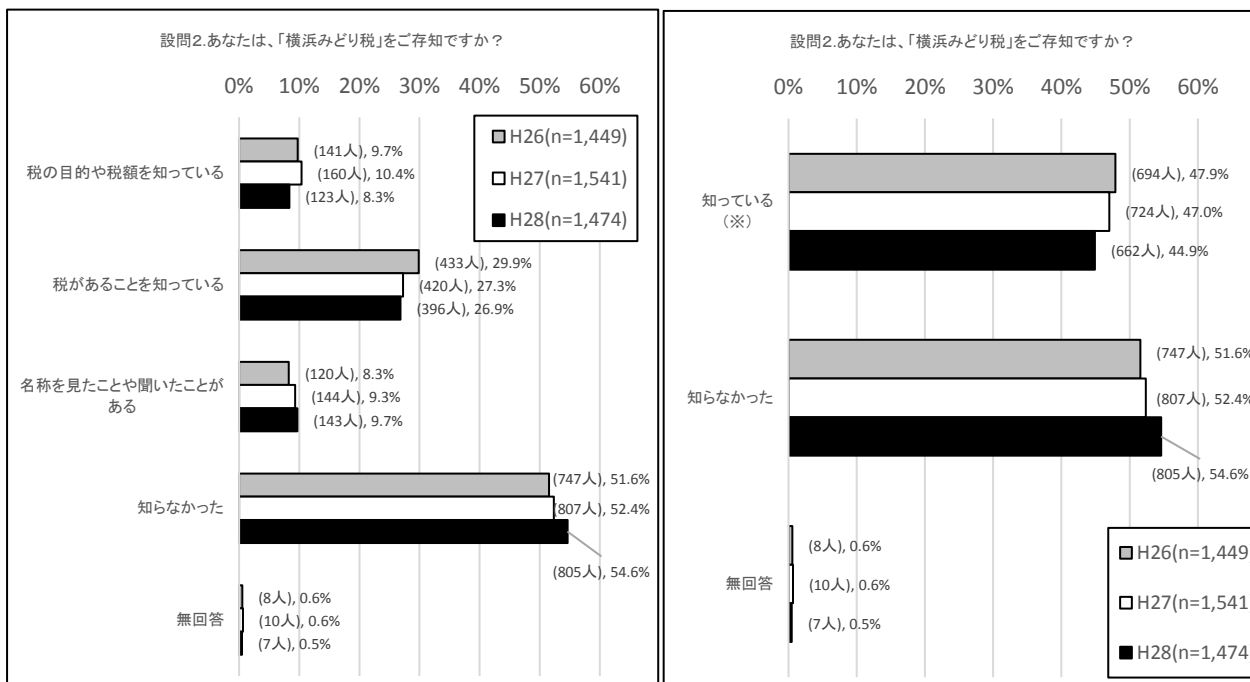
横浜みどりアップ計画の認知度は、「知っている」(※)が27年度、26年度より0.9ポイント減少し、「知らなかった」が1ポイント増加している。
平成27年度調査の結果と傾向は変わっていないが、「取組内容を知っている」が減少(1ポイント以上)している。



(※)「知っている」は、「取組内容を知っている」、「計画があることを知っている」、「名称を見たことや聞いたことがある」の合計

設問2. あなたは、「横浜みどり税」をご存知ですか？

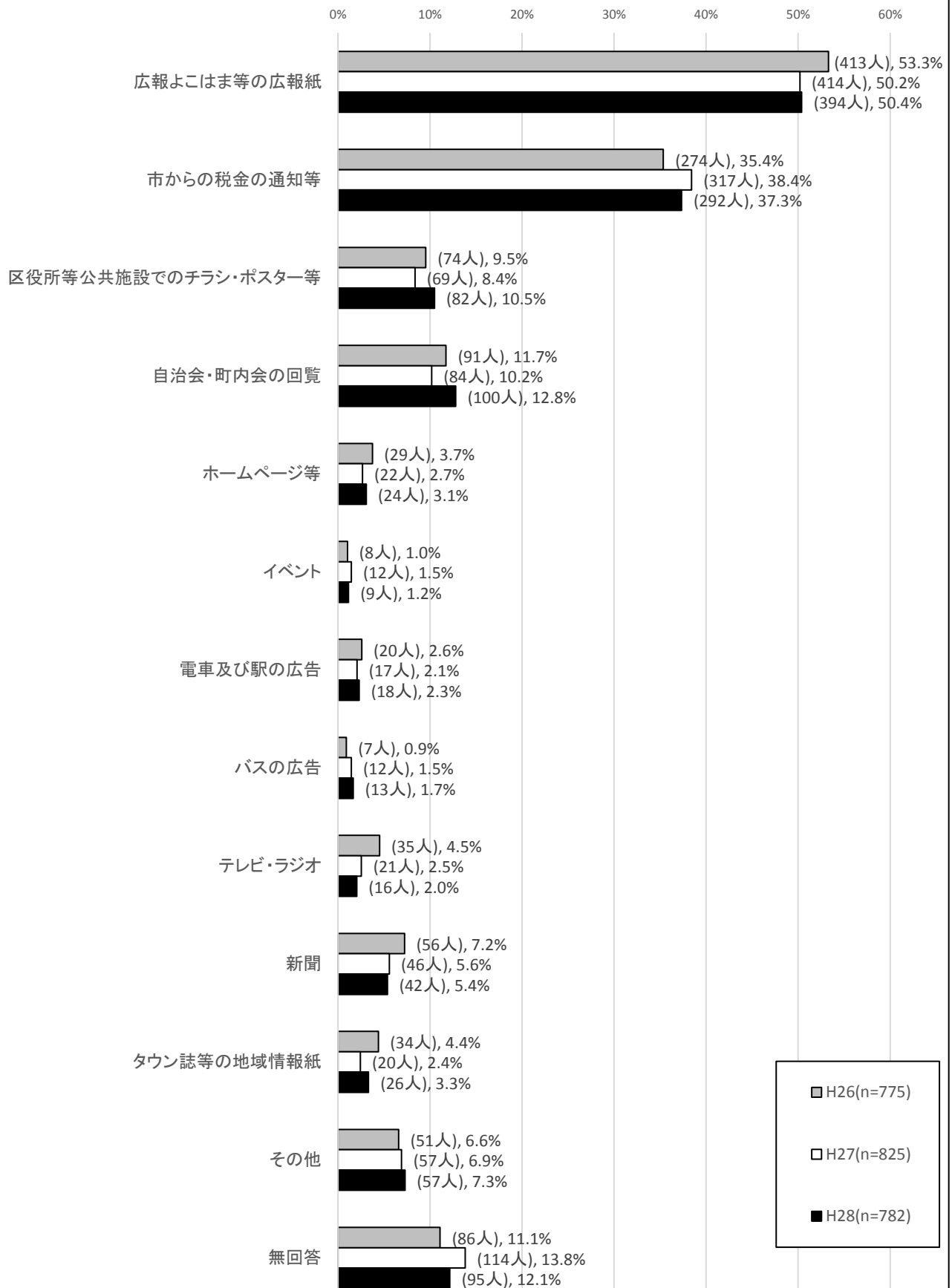
横浜みどり税の認知度は、「知っている」(※)が27年度より2.1ポイント減少、26年度より3ポイント減少している。「知らなかった」が27年度より2.2ポイント増加、26年度より3ポイント増加している。
平成26,27年度調査の結果と傾向は変わっていないが、「税の目的や税額を知っている」が27年度より2.1ポイント減少している。26年度と比べても1.4ポイントの減少である。



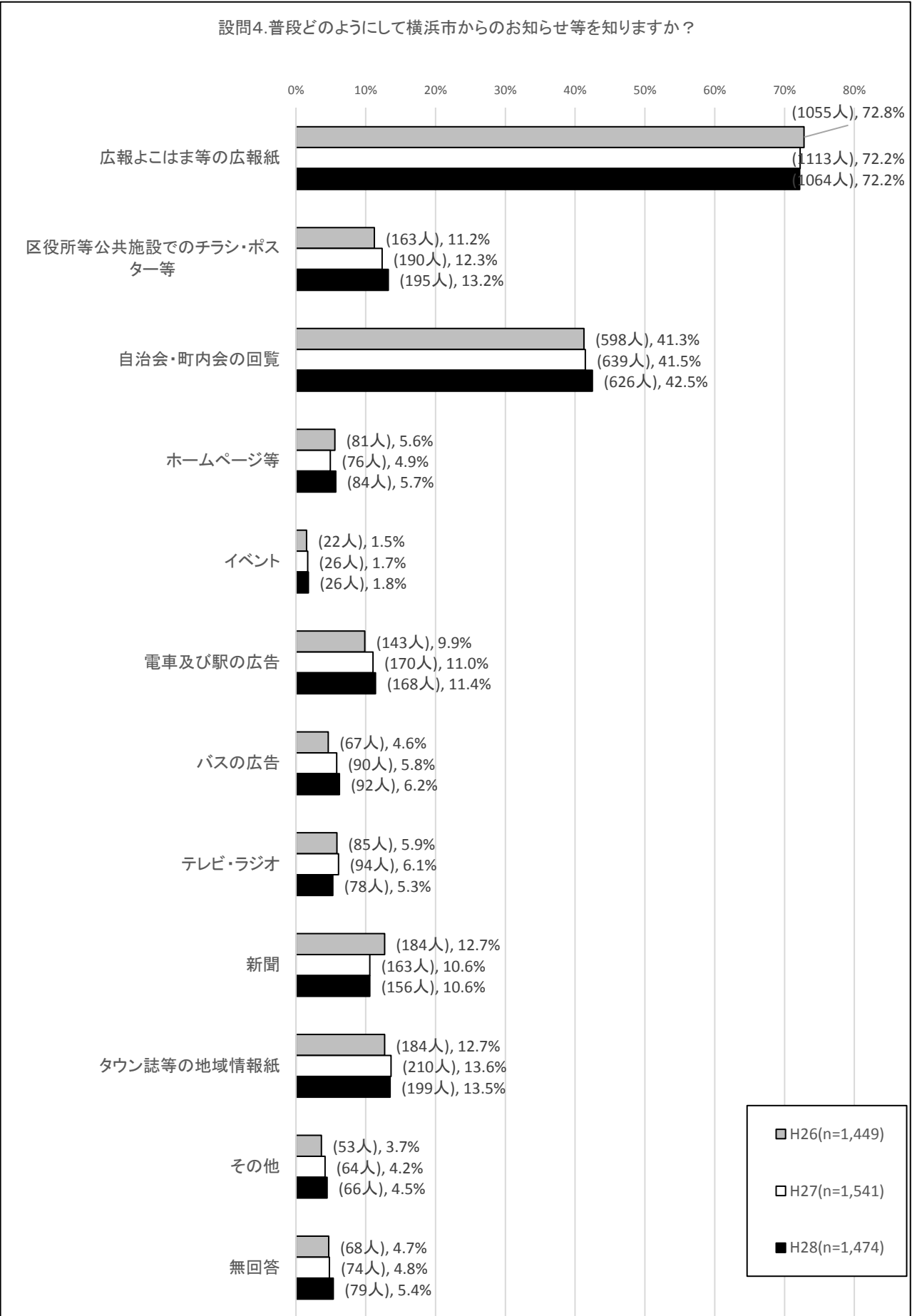
(※)「知っている」は、「税の目的や税額を知っている」、「税があることを知っている」、「名称を見たことや聞いたことがある」の合計

設問3. 「横浜みどりアップ計画」や「横浜みどり税」について何で知りましたか？ ※複数回答可

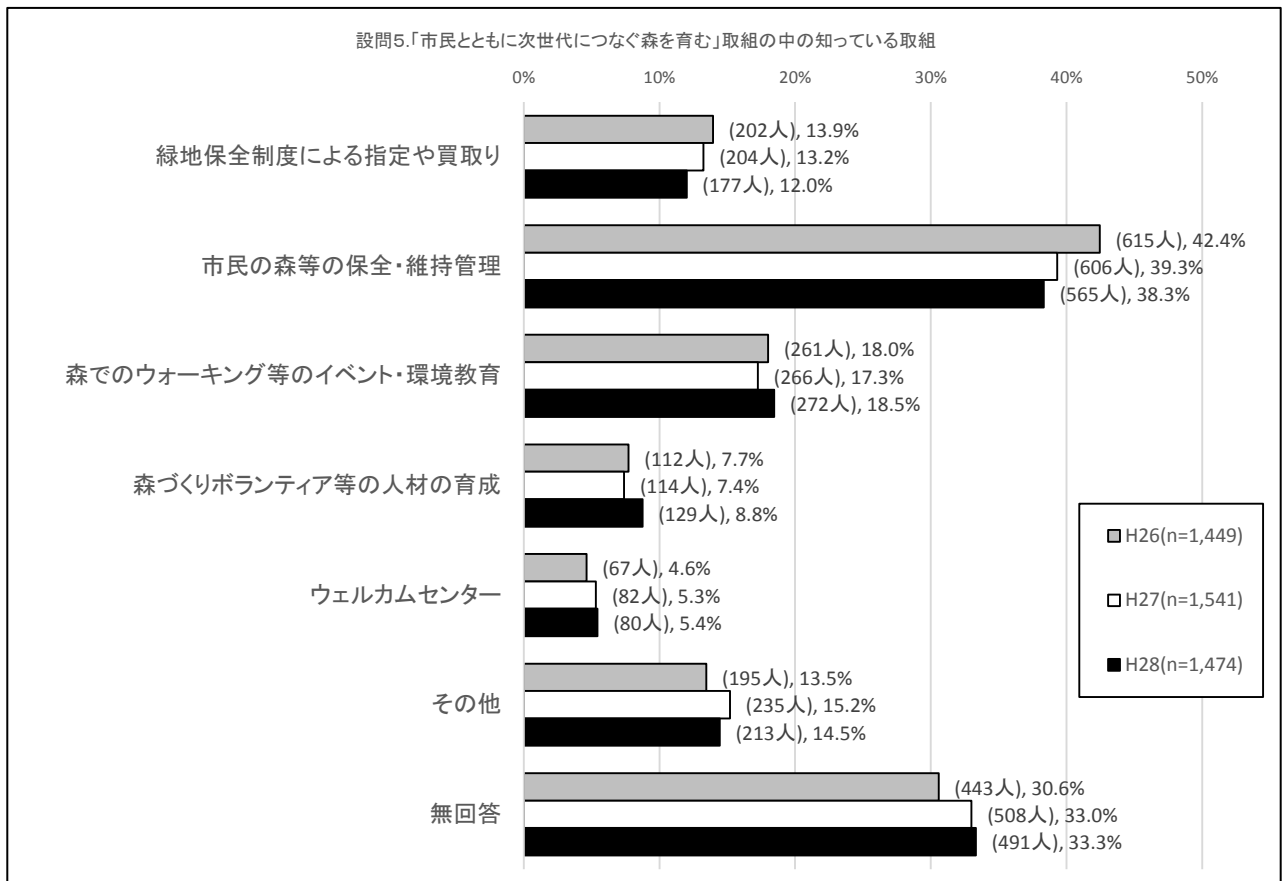
設問3.「横浜みどりアップ計画」や「横浜みどり税」について何で知りましたか？



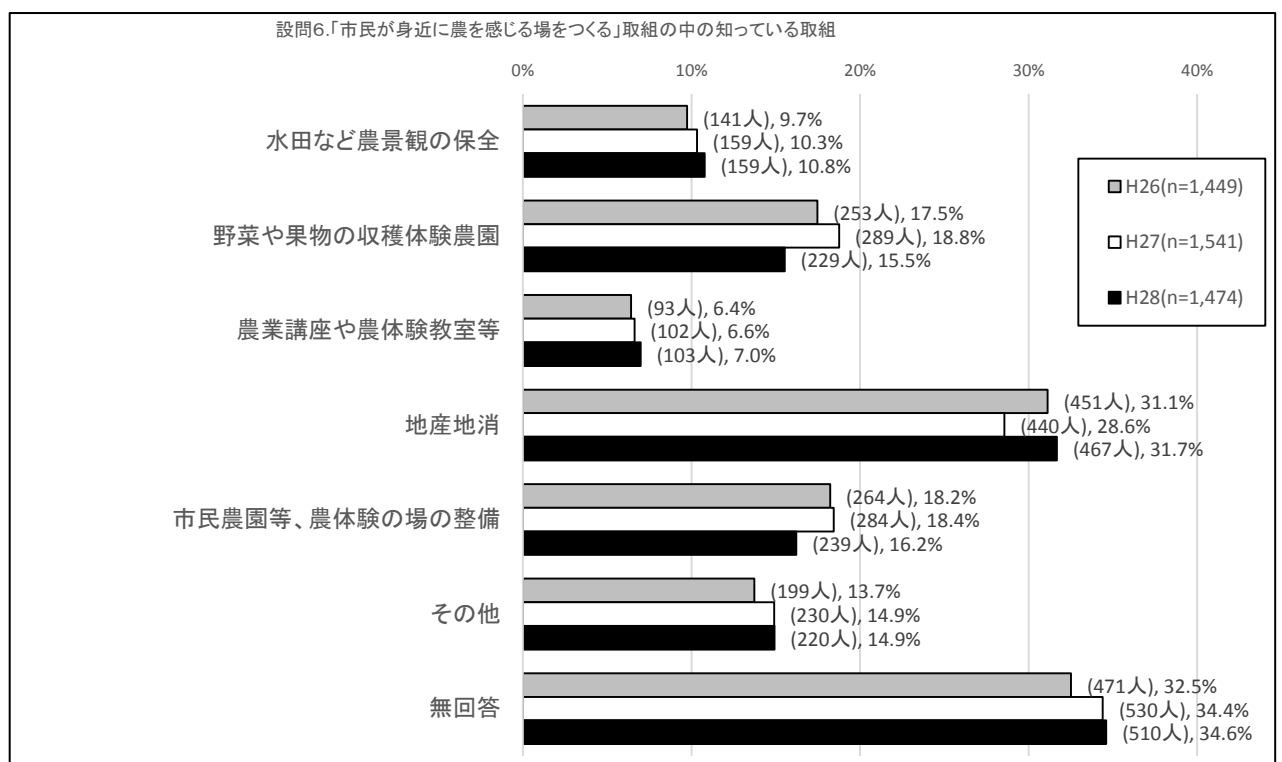
設問4. 普段どのようにして横浜市からのお知らせ等を知りますか？ ※複数回答可



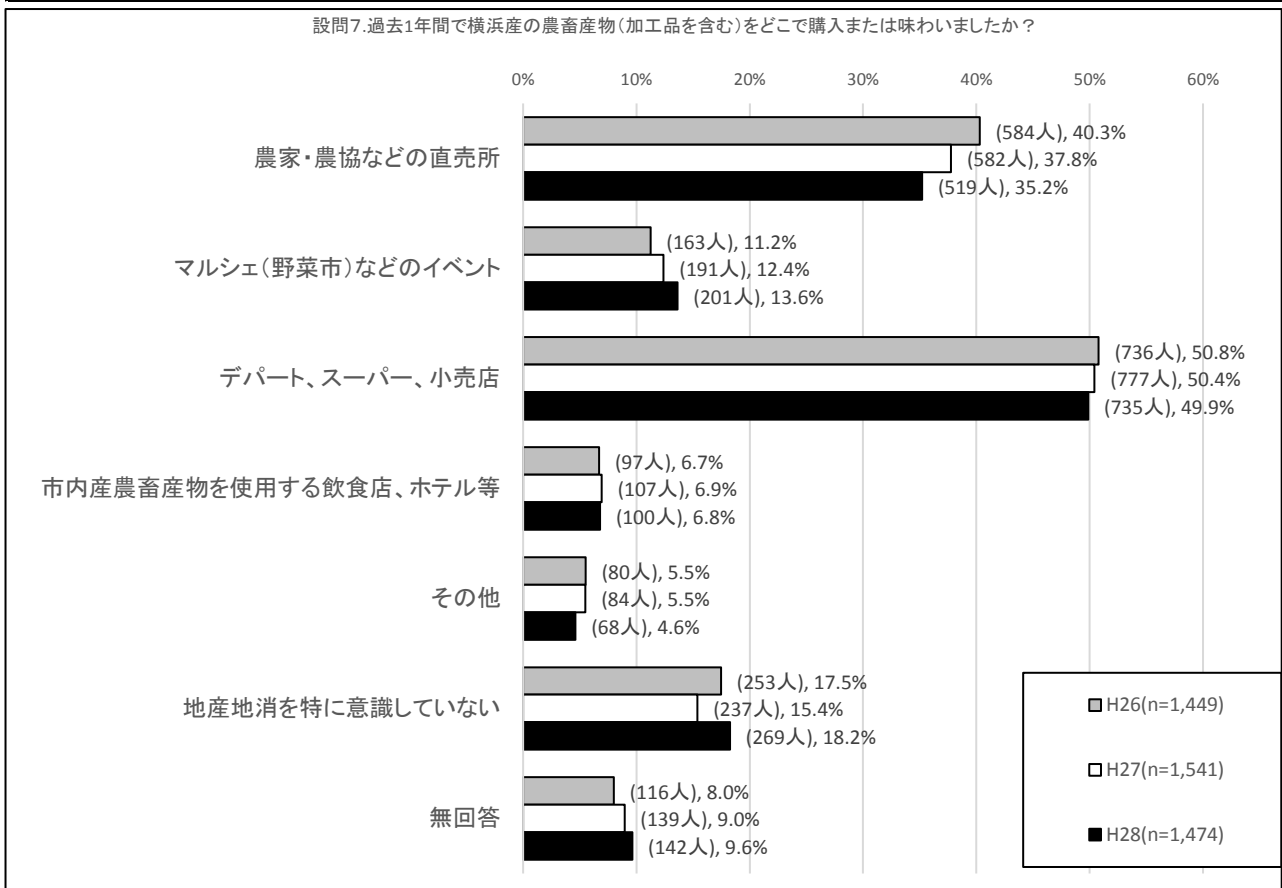
設問5. 市では、「横浜みどりアップ計画」の3つの柱の1つとして、「市民とともに次世代につなぐ森を育む」ため下記の取組を進めています。あなたが知っている取組のすべてについて、数字に○を付けて下さい。※複数回答可



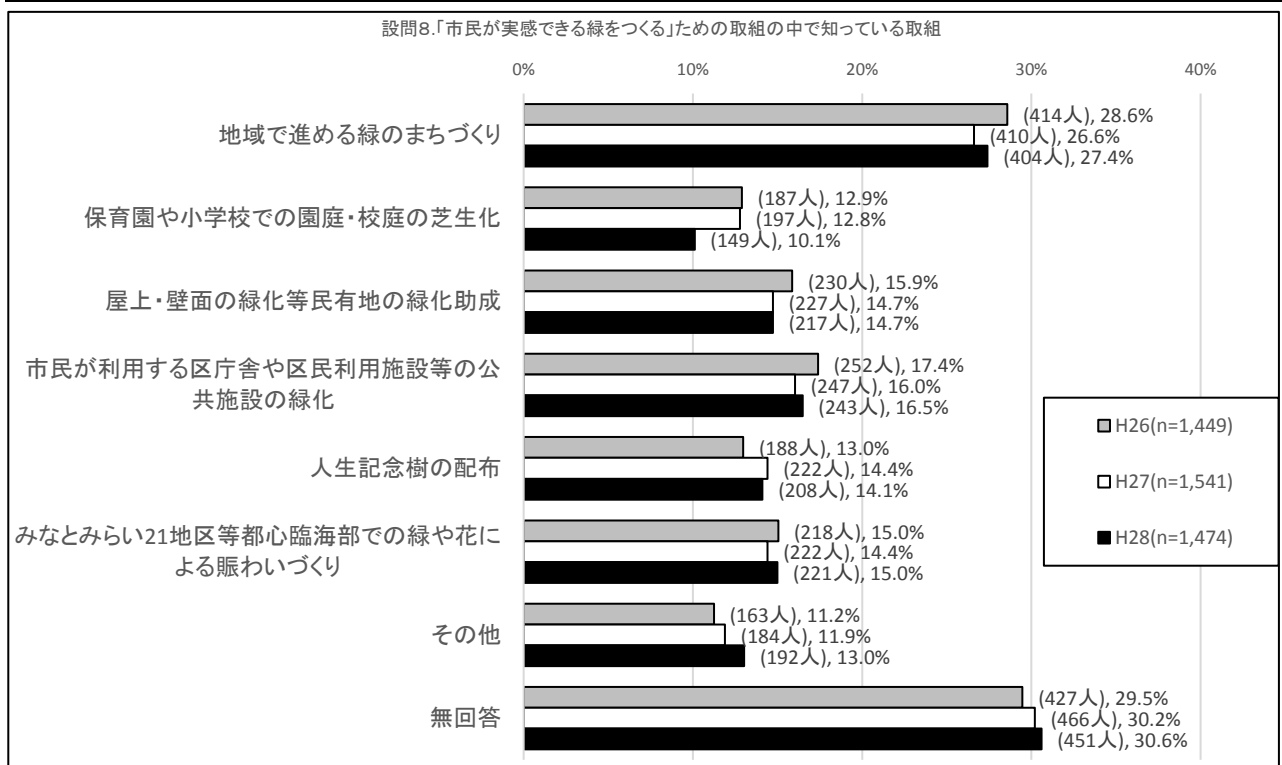
設問6. 市では、「横浜みどりアップ計画」の3つの柱の1つとして、「市民が身近に農を感じる場をつくる」ため下記の取組を進めています。あなたが知っている取組のすべてについて、数字に○を付けて下さい。※複数回答可



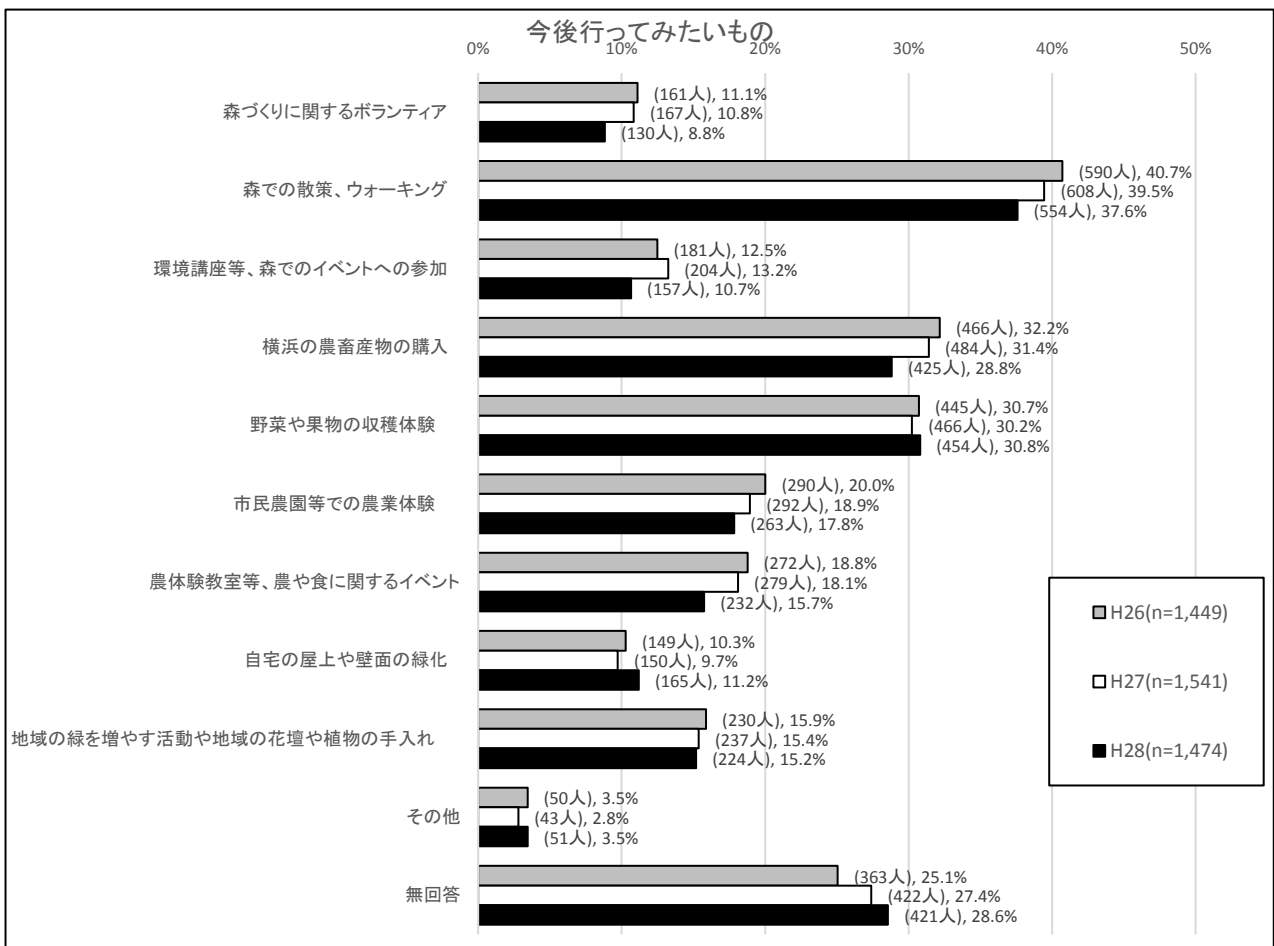
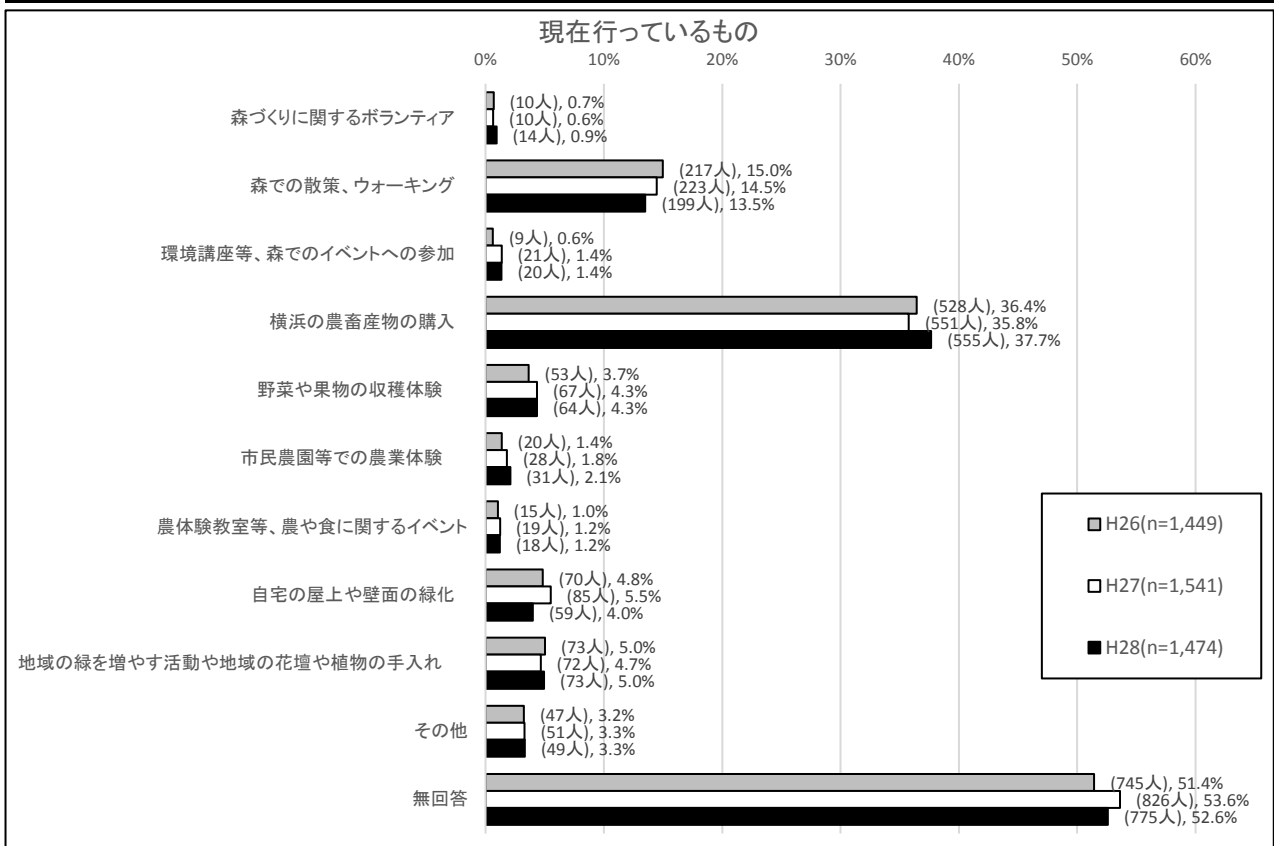
設問7. 「市民が身近に農を感じる場をつくる」取組の中で、地産地消を推進しています。過去1年間で横浜産の農畜産物(加工品を含む)をどこで購入または味わいましたか？※複数回答可



設問8. 市では、「横浜みどりアップ計画」の3つの柱の1つとして、「市民が実感できる緑をつくる」ため下記の取組を進めています。あなたが知っている取組のすべてについて、数字に○を付けて下さい。※複数回答可

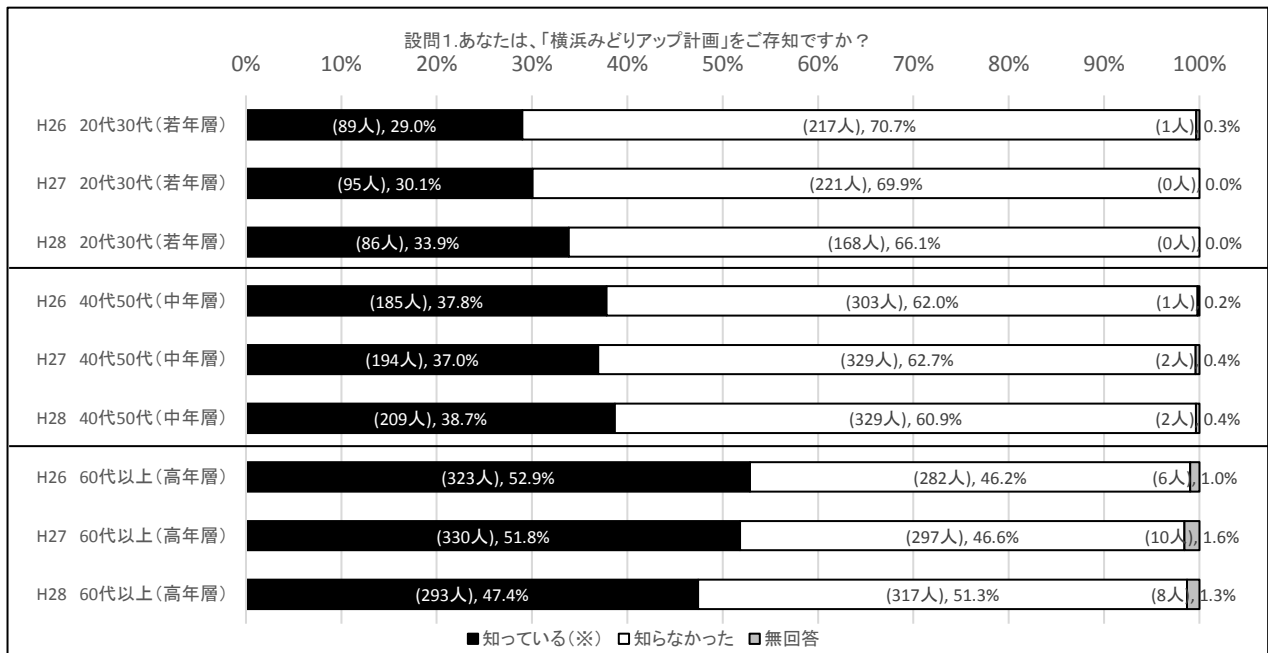


設問9. 緑に関する取組について、現在行っているもの、もしくは今後行ってみたいものがありますか？



設問1 × 年代別

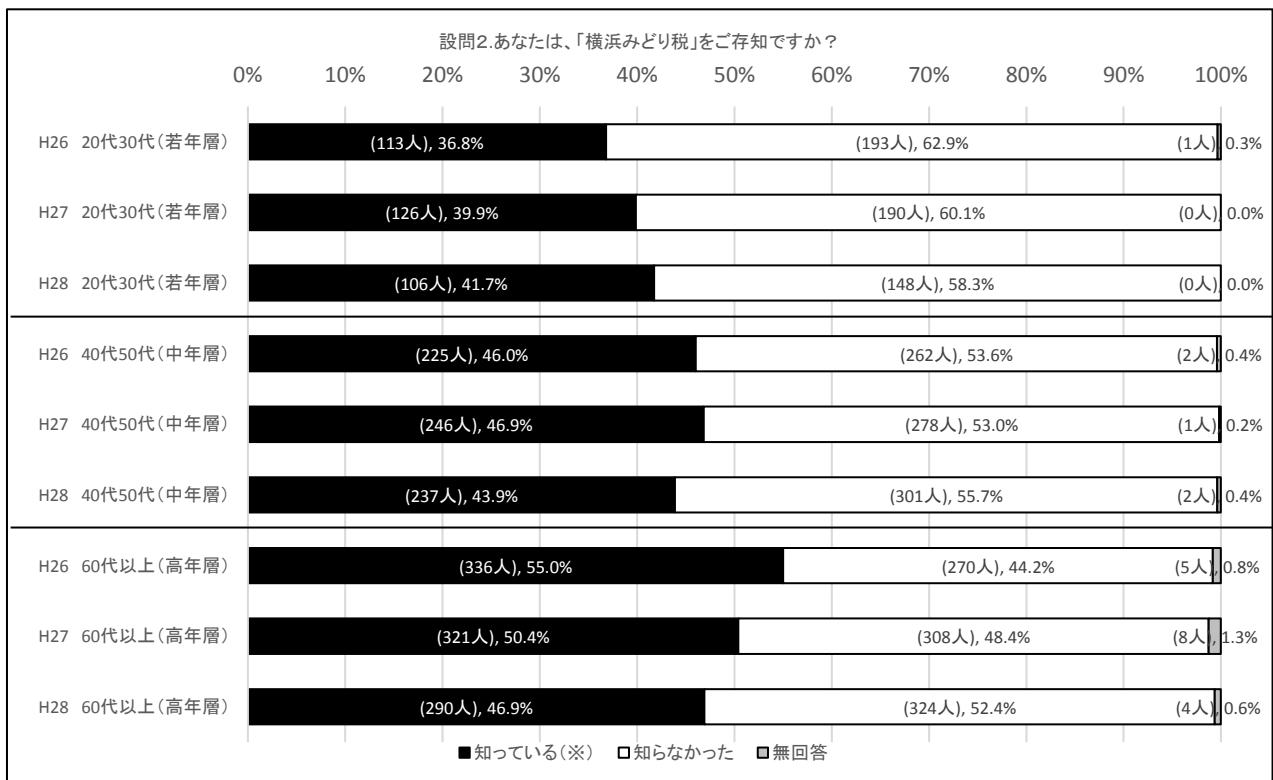
横浜みどりアップ計画の認知度は、20代30代(若年層)では「知っている」(※)が増加傾向にあり、26年度より4.9ポイント増加、27年度より3.8ポイント増加している。60代以上(高年層)では「知っている」は減少傾向にあり、26年度より5.5ポイント減少、27年度より4.4ポイント減少している。



(※)「知っている」は、「取組内容を知っている」、「計画があることを知っている」、「名称を見たことや聞いたことがある」の合計

設問2 × 年代別

横浜みどり税の認知度は、20代30代(若年層)では「知っている」(※)が増加傾向にあり、26年度より4.9ポイント増加、27年度より1.8ポイント増加している。60代以上(高年層)では「知っている」は減少傾向にあり、26年度より8.1ポイント減少、27年度より3.5ポイント減少している。



(※)「知っている」は、「税の目的や税額を知っている」、「税があることを知っている」、「名称を見たことや聞いたことがある」の合計

設問10. 「横浜みどりアップ計画」や事業について、市民の皆さんにさらに知っていただくために、今後どのような広報の仕方が効果的だと思いますか？（自由にお書きください。）

大項目	分類項目	平成26年度		平成27年度		平成28年度	
		意見数	割合	意見数	割合	意見数	割合
広報手段に関する提案	交通広告	112	14.5%	119	14.4%	113	14.3%
	イベント開催	120	15.5%	108	13.0%	98	12.4%
	広報よこはま	62	8.0%	90	10.9%	68	8.6%
	教育	55	7.1%	71	8.6%	80	10.1%
	HP・ソーシャルメディア	51	6.6%	64	7.7%	73	9.2%
	TV・ラジオ	56	7.2%	63	7.6%	62	7.8%
	町内会を通じた周知	54	7.0%	58	7.0%	48	6.1%
	パンフレット・チラシ・各宅への郵便	-	-	47	5.7%	32	4.1%
	チラシ・各宅への郵便	37	4.8%	-	-	-	-
	ポスター・看板等	30	3.9%	42	5.1%	38	4.8%
	スーパーなど商業施設での広告	24	3.1%	42	5.1%	60	7.6%
	新聞・タウン誌・雑誌	-	-	35	4.2%	33	4.2%
	新聞・タウン誌	23	3.0%	-	-	-	-
	種・苗木の配布	29	3.7%	32	3.9%	23	2.9%
	事業箇所表示	17	2.2%	22	2.7%	11	1.4%
	公共施設での広報	-	-	21	2.5%	7	0.9%
	タレント・ゆるキャラ	9	1.2%	13	1.6%	16	2.0%
	企業・団体との連携	-	-	17	2.1%	13	1.6%
	宣伝カーなどによる放送	-	-	11	1.3%	4	0.5%
	地産地消・野菜の購入	-	-	-	-	31	3.9%
その他の広報に関する提案	92	11.9%	74	8.9%	92	11.6%	
計画・税に関する提案	横浜みどりアップ計画について	92	11.9%	111	13.4%	91	11.5%
	横浜みどり税について	36	4.7%	29	3.5%	33	4.2%
その他	その他の要望、意見	21	2.7%	55	6.6%	29	3.7%
	無関係	21	2.7%	29	3.5%	4	0.5%
	特になし・わからない	20	2.6%	20	2.4%	29	3.7%
意見総数		961		1,173		1,088	
意見回答数		774		828		790	

VII. 広報手法についての分析

ポイント1 「広報よこはま等の広報誌」が特に効果的(P10参照)
20代～40代では「市からの税金通知等」も効果が高い(P11参照)
20代～30代(若年層)では横浜みどりアップ計画、横浜みどり税の認知度が増加傾向にある(P33参照)

計画やみどり税を知った経緯について、過半数の方が「広報よこはま等の広報誌」と回答しています。また、計画のみどり税も知らない層も64.9%が「広報よこはま等の広報誌」で市の情報を得ていると答えています。「広報よこはま等の広報誌」をより活用した広報が最も効果的と判断できます。加えて、若い人を中心に、「市からの税金の通知等」から計画やみどり税を知った割合も高く、こちらも効果が高い媒体といえます。20代～30代(若年層)の横浜みどりアップ計画、横浜みどり税の認知度は27年度、26年度と比較して、年々高くなっています。「市からの税金の通知等」を引き続き活用していくことは有効だと思われます。

ポイント2 「自治会・町内会の回覧」も広報効果が期待できる(P11参照)
とくに60代、70代の世代には「自治会・町内会の回覧」が有効である(P13参照)
60代以上(高年層)では横浜みどりアップ計画、横浜みどり税の認知度が減少傾向にある(P33参照)

普段横浜市からのお知らせを知る手段として、42.5%の方が「自治会・町内会の回覧」を挙げています。60代以上(高年層)の横浜みどりアップ計画、横浜みどり税の認知度は27年度、26年度と比較して、年々低くなっています。この減少傾向を改善するためには、60代、70代を中心に多くの方が利用している「自治会・町内会の回覧」をさらに工夫して効果的に活用していくことが有効だと思われます。

ポイント3 「交通広告」、「イベント開催」、「教育」を通じた広報が必要(P26参照)
若い世代は、「電車及び駅の広告」から市の情報を得る傾向が強い(P13参照)
「HP・ソーシャルメディア」も27年度、26年度と比較して、増加傾向にある(P34参照)

効果的だと思われる広報の仕方で上位となったのは「交通広告」14.3%、「イベント開催」12.4%、「教育」10.1%でした。若い世代は他の世代と比べて「電車及び駅の広告」から市の情報を得る傾向が強いことが分かりました。「教育」では「学校教育により子どもへ周知すれば保護者へも浸透する」、「市からのお知らせは読んでいないが、学校からのプリントには目を通す」などの意見が多くありました。「HP・ソーシャルメディア」では「LINE」、「ツイッター」、「スマホアプリ、スマホゲーム」などの意見が多く、増加傾向にあります。

ポイント4 馴染みのある取組を通じたアプローチも有効(P15,17参照)
計画を知らないと答えた層にも、みどりアップ計画のいくつかの取組は知られている(P15,17参照)

計画を知らないと答えた層にも、みどりアップ計画のいくつかの取組は知られていることが分かりました。「市民の森等の保全・維持管理」、「地産地消」は計画を知らない方でも2割以上の方が知っています。知っている割合を向上させるためには、計画を知らないと答えた層に対して馴染みのある事業の中で計画、税を認識していただくことが有効だと思われます。